



玉昌会グループ

医療法人玉昌会／社会福祉法人 幸友会／株式会社 JOY

2025年3月期

玉昌会グループ 統合報告書 2024



価値創造2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略9

今後5年間の取り組み

事業所11

鹿児島地区
 キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
 加治木温泉病院
 介護医療院おはな
在宅事業部

人財21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

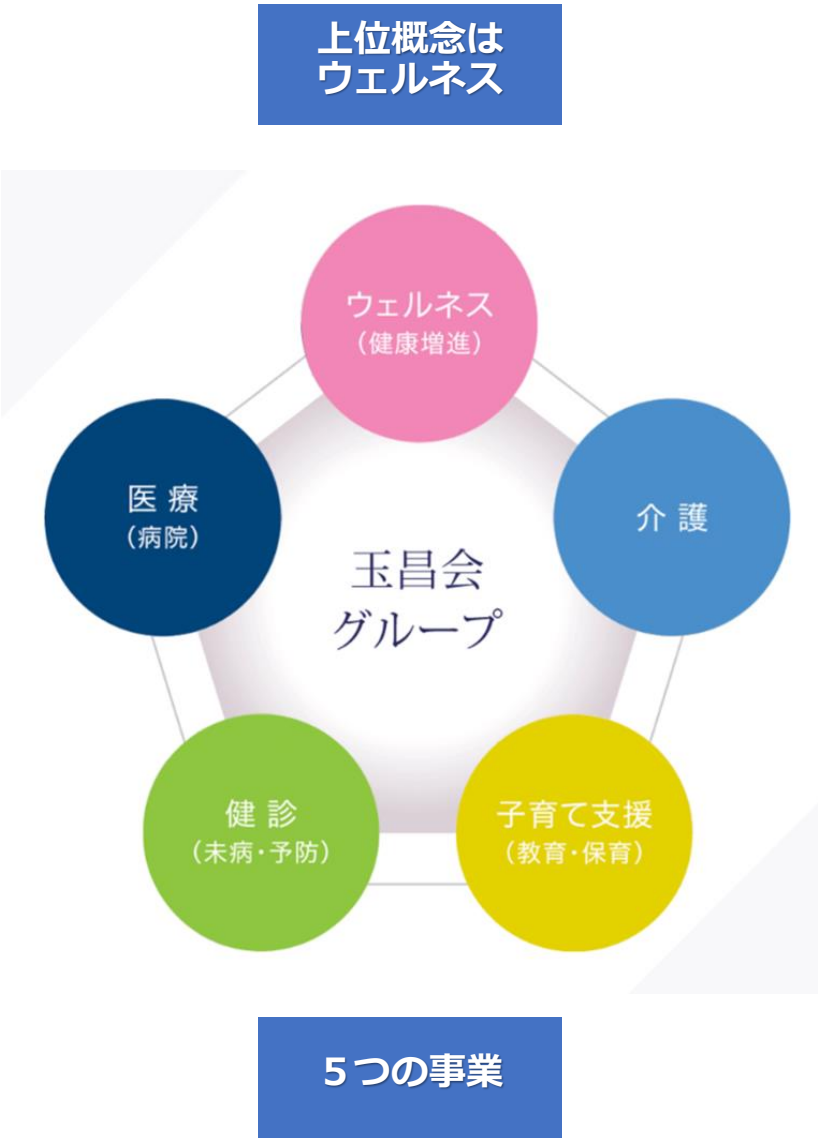
施設連絡先一覧49

いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。

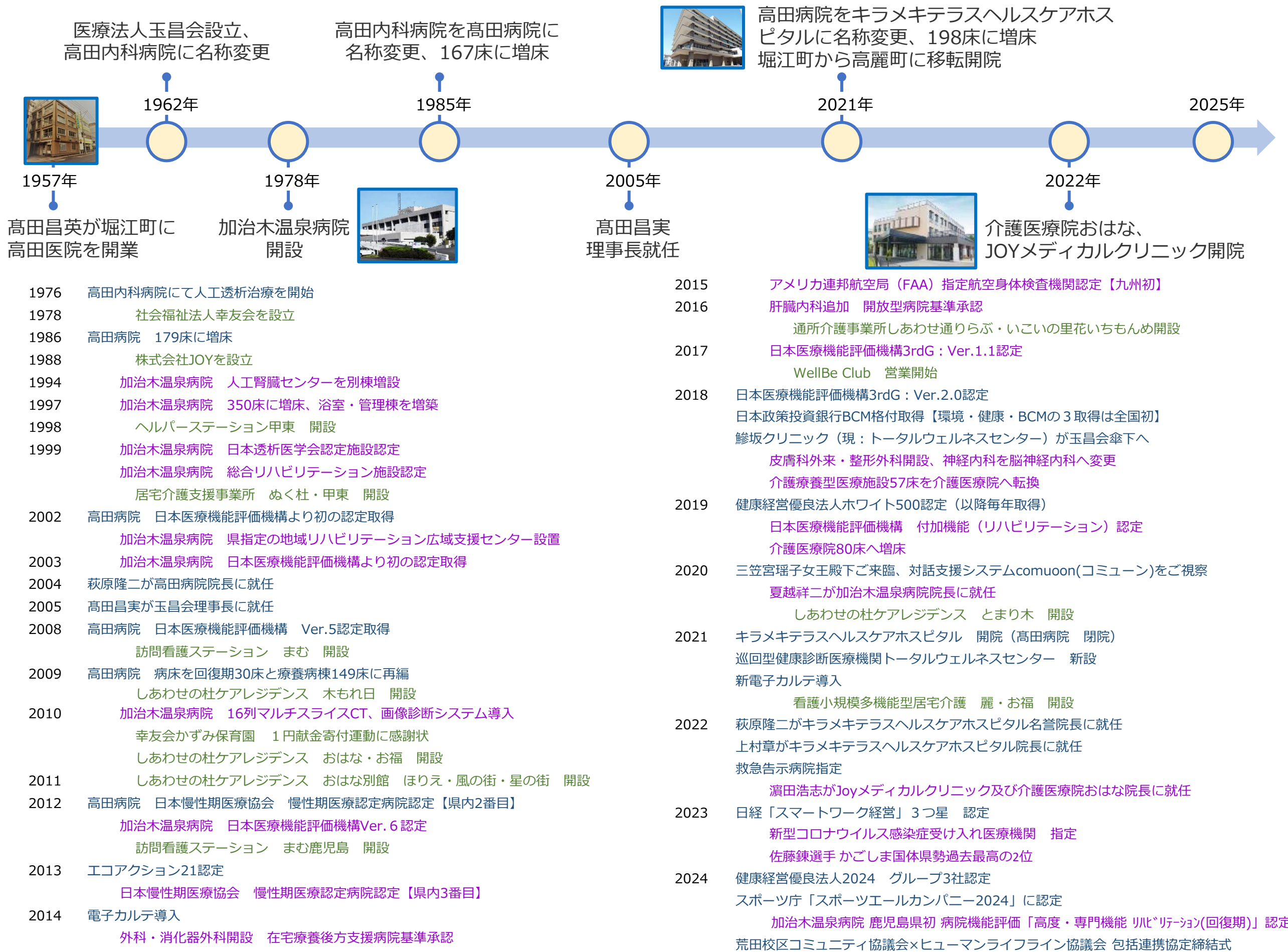
わたしたち玉昌会グループは、全てのステークホルダーと共に、
全ての人々の健やかな日々を支えます。



玉昌会グループは、健康・医療・福祉・生活の総合ビジョンを掲げ、
鹿児島市・始良市に密着した、きめ細やかな医療環境づくりを目指し
ています。
医療をとりまく環境や制度の変化、さらにますます進む社会の高齢
化に向けて、より時代に即した医療環境の整備が求められています。
こうした時代のニーズに応えるべく総合的な視点で、未来へ向けた
新しい医療環境を構築していきます。



グループの歴史



玉昌会グループの医療介護福祉の15の事業

玉昌会グループは鹿児島市と姶良市で最大規模の回復期機能病院を運営し
在宅医療介護サービス等の様々な事業を展開し、切れ目ないサービスを提供いたします。



玉昌会の健康経営

健康経営とは、職員の健康を経営的な視線で捉え、それを戦略的に促進させる経営戦略のことです。

つまり、健康管理や心と身体の健康づくり等の健康管理軸を土台に、働きやすさ・働きがい・生きがいの組織軸まで発展させることです。

このことは、仕事を通して自分自身の価値を上げていくことに他なりません。

このように1人ひとりの人としての健康を高め、その資質を最大限に活かす仕組みづくりに資本投入し、企業価値や内部収益を高めていくことが健康経営の神髄となります。

人が組織や地域あるいは社会の中心にあるという考えに今一度、立ち返って、1人ひとりが自分のミッションやビジョンに向かう環境をつくり、そのことを通して自ら健康でありたいと欲し、組織や地域のために貢献したい

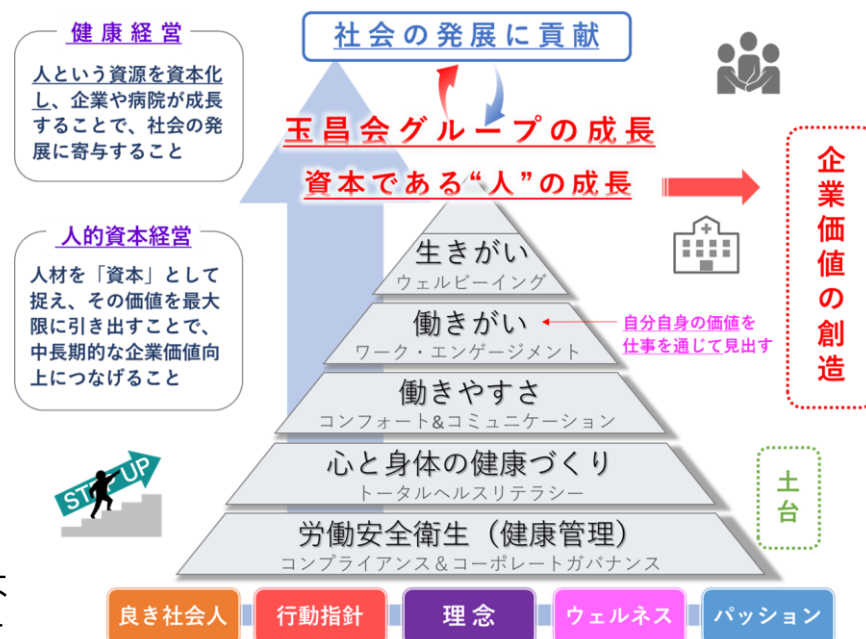
と思えるように、その人が持っているエネルギーや能力を最大限に発揮することが健康経営そのものです。

資源から資本へ

健康経営は、人は資源ではなく資本という概念です。資源は自分の努力で資本になっていきます。

玉昌会では健康経営で人を成長させ資本化する。それにより企業や病院が成長することで社会の発展に寄与する。根底には法人理念「いつまでも健やかに……私たちの願いです」や行動指針「低賞感微」があって、グループビジョンの上位概念であるウェルネスがあり、良き社会人であること、一番大事なパッションがあります。

その上に、労働安全衛生やヘルスリテラシーといった土台があります。そこから働きやすさや働きがい、生きがいが出てきます。成長して資本となり、皆で企業の価値を作っていきます。



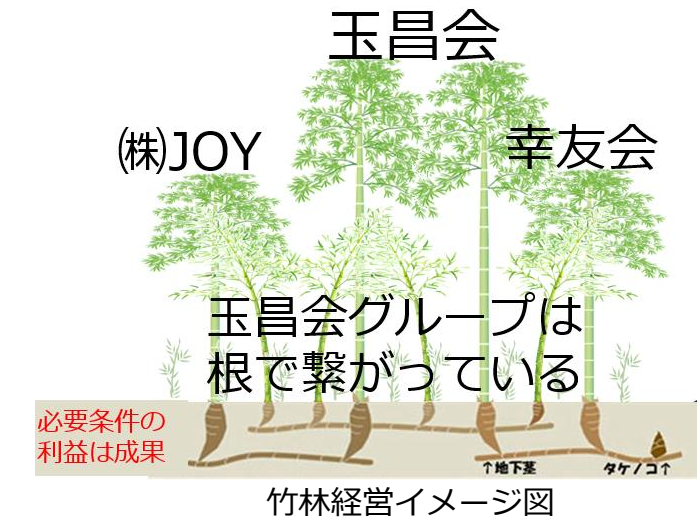
竹林経営

竹の様に、多様な社会条件が激変し折れても折られても、何事にも固執せずに、臨機応変にしなやかに対応し、柔軟な形態で、直ぐに新しい芽を出す経営

竹の様に、グループは根で全てが繋がりが、いかなる場所やいかなる状況でも、強靱な生命力と熱意を持つ者が共に存在して、共栄と共存を実行する経営

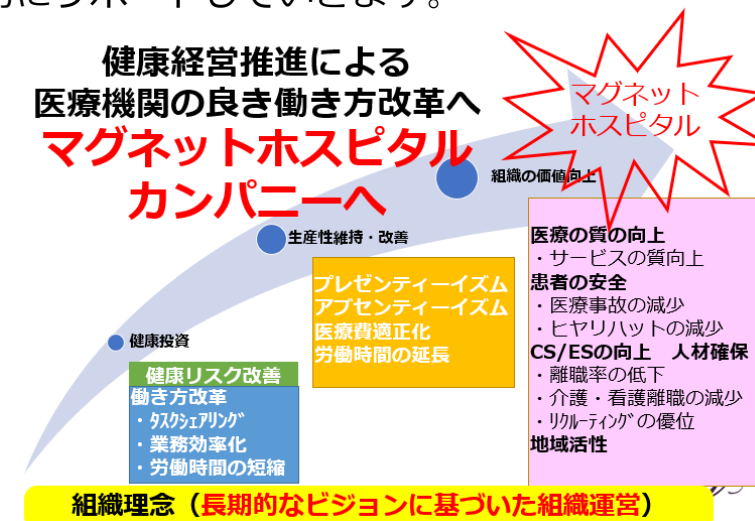
竹の様に、竹細工で商品化できる経営

竹の様に、国内や海外へ、どこへでも持っていける経営



健康経営と竹林経営でマグネットホスピタルへ

グループと共に働く多種多様な医療と介護サービスを担当する高度・ナレッジエッセンシャルワーカーは、各担当部署で日々研鑽行い、自助の基で自分自身を進化させ、仕事を通して社会に貢献することを行います。そのために社会生活に必要な最新のテクノロジーへの対応、グループ内で学び続ける生涯学習のサポートの充実。玉昌会グループは、徹底的にサポートしていきます。



2024年度も皆様方には法人グループ運営等に関し、大変お世話になり誠にありがとうございます。2024年度も民間病院経営は昨年に引き続き、厳しい経営状況が続いています。2022年下半年から始まった世界的なインフレ経済で、日本もその影響を受け、30年続いたデフレ経済社会から急激なインフレ経済社会になっています。毎日の様に高騰する物価高や厳しい労働力不足等の社会全体の環境が激変する中、公定価格の診療報酬改定や介護報酬改定が実施されました。日頃から民間医療機関では職員と共に地域の医療状況に合わせた経営を行っていますが、2024年の日本の医療機関経営は厳しい状況にあり、診療報酬改定で政府が突然決めた額でのベースアップ実施が示され、そのベースアップ原資は診療後に受け取れる診療報酬内に含まれ、更にその実施状況まで報告する事になりました。従来の民間医療機関では、患者さんに治療を行いその診療報酬収入を経営資源に充て経営を行ってきましたが、今回の診療報酬改定では、考えようによっては納税を行う民間医療機関の経営裁量権が制限された様なもので、民間医療機関の経営責任者の存在意義が不明瞭となり、この先に次は何が起こるのか不安を感じます。この様な激変する社会環境に合わせ、法人も在宅サービスの再編、両病院の病棟再編、コロナやインフルエンザによる院内クラスター対応や人員不足等対応や街づくりへの地域参加等の一年でしたが、職員と共に一丸となり業務を遂行し、更に皆様の日頃のご支援の下で乗り越えられた事に対し、法人を代表し感謝を申し上げます。

グループは、心身共に健全でウェルネスな地域共生社会を支える、地域包括ケアシステム・ネットワークの基盤になる「ヒューマンライフライン」の構築にも協力し、共に働く人達がウェルネスな良き人生を送ってほしいという願いの下で、「健康経営」と「竹林経営」を経営の中核に据え、全世代に必要とされる医療・介護サービス、障害福祉サービス、病気予防対応、子育てサポート、生活支援サービス等の活動に取り組んでおります。

グループの「健康経営」への取り組み目的は、共に働く職員やその家族がグループの最大の財産と位置付けし、職員の健康管理はグループ運営上の重要な活動と捉え、職員への心身の健康管理に多種多様な対応を行い、2024年度には、経済産業省と日本健康会議が主催する「健康経営優良法人2025（ホワイト500）」認定を7年連続で更新しました。株式会社JOYと社会福祉法人幸友会も2年連続で健康経営優良法人（中小規模法人部門）を更新し、今年度は更にネクストブライト1000にも認定され、グループの全てが健康経営優良法人を取得しております。

鹿児島地区の活動は、2021年2月に開院し4年目を迎えたキラメキテラスヘルスケアホスピタルは「再入院を極力させない為の入院治療」を基本方針に掲げ、新しい医療概念の「病気も治し社会と生活を支える医療」に基づき、患者さんが医療機能毎の適切な入院期間（50日～100日程度）を有意義に快適に過ごす事を目標に、チーム医療・介護の総合的医療・介護サービス機能向上に取り組んでいます。2024年7月に荒田校区コミュニティ協議会と「包括連携協定」を締結し、11月には地域住民の災害への備え、防災意識の向上を図る為に、初の合同防災訓練を行いました。「ヒアリングフレイルや難聴」に関する地域公開講座等の様々な活動が認められ、三笠宮瑤子女王殿下が名誉総裁の、NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会から、全国で初めてキラメキテラスヘルスケアホスピタルのリハビリテーション室がヒアリングフレイル予防認定施設として認定されました。

始良地区では、加治木温泉病院が、2024年10月に医療機能審査で鹿児島県第1号の高度専門機能リハビリテーション病院に認定され、始良地区広域支援リハビリテーション病院としてのリハビリ機能を高め、鹿児島県の総合リハビリ治療向上に貢献しています。

2024年12月1日に法人の長年の目標でありました急性期機能（急性期一般病床6）基準を取得し、加治木温泉病院に急性期医療機能が更に加わり、急性期（急性期一般病床6）、回復期（回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟）、慢性期（医療療養病床と介護医療院）の医療機能と介護機能を持ち、医療と介護サービスを一気通貫で統一的に総合的に提供できる病院に進化いたしました。

2024年12月には厚生労働省より「新たな地域医療構想」が公表され、2025年度から2040年代の未来へ向けた、15年間の新しい取り組みが多く示されています。グループ目標は、入院をしない・させない為の医療活動を基本に置いています。今後は再入院をさせない活動を行う介護施設と連携し、医療・介護サポート活動を行う事も検討します。この様な状況で2040年に向けた医療と介護サービス機能には、医療従事者と介護従事者のチーム医療の概念が今まで以上に重要視されます。チーム医療の概念は、総合的な医療・介護サービスと生活支援サービスを統一的に提供し維持するチーム活動であります。具体的活動は、医療機関内外の多職種の医療従事者や介護従事者が、医療機関毎の入院機能並びに遠隔診療等のITを活用した在宅医療を含めた外来機能等で連携し、入院中の患者さんや介護施設の利用者さん、並びに在宅療養者の日常生活に必要な社会生活基盤サービスの提供と維持を目的にしたチーム活動であり、私たち玉昌会グループの玉昌会と株式会社JOYと社会福祉法人幸友会が、鹿児島市と姶良市で60年以上にわたり提供している、包括期医療機能、介護医療院を含めた慢性期医療機能、在宅を含めた医療の必要な介護・障害福祉サービス並びに生活支援サービスを、統一的に総合的に提供する総合医療提供サービス機能こそが、2040年代に必要な「病気も治し社会と生活を支える医療」と言えます。

玉昌会グループは、法人理念の「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです。」のもと、行動指針の「低・賞・感・微」を念頭に置き、両地区における計画を実行し、益々大きく激変する乱気流の時代に対応し、常に地域の皆様が必要とされる身近な生活支援サービスに当たる医療・介護・福祉サービスの充実と向上に努め、日々努力を重ね、多くの関係者と共に、笑顔の絶えない明るい社会を作りたいと考えております。

何卒、皆様方には今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

玉昌会グループ代表 高田 昌実
医療法人玉昌会 理事長
社会福祉法人幸友会 理事長



価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

玉昌会グループ今後5年間のスケジュール

		2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
区分		第2期計画			第3期計画			第4期計画		
行政政策	報酬改定	診療報酬改定		診療報酬改定		診療報酬改定		診療報酬改定		診療報酬改定
				診療報酬改定			介護報酬改定			介護報酬改定
	医療計画	第7次医療計画			第8次医療計画					第9次医療計画
	適正化計画	第3次医療費適正化計画			第4次医療費適正化計画					第5次計画
	働き方改革			医師の働き方改革スタート タスクシフト・シェア構築	業務効率化 医師：7%削減 医師以外の医療従事者：5%削減（2040年目標）					
玉昌会イベント		●5月 キラメキテラス グランドオープン								
		南国殖産・昭和会・玉昌会連携強化								
	生活支援サポートセンター		病棟機能変換 療養病棟→回復期リハ病棟へ							
	地域包括支援センター誘致		ヒヤリング・フレイル予防 認定施設							
	マンションサービス検討			別館建設PJ	別館建設					
機能評価		JOY City計画								
	おはな 介護医療院転換		急性期一般6へ変更		加治木温泉病院リフォームPJ	加治木リフォーム	JOYタウンホスピタル建設			
			在宅サービス事業部の再編・黒字化							
	医療・介護・健診・保育ICT化		チーム在宅医療（入院前・中・後、在宅）→入退院学の確立							
	健康経営共同研究実施									
機能評価	加治木温泉病院 機能評価受審	加治木温泉病院 機能評価受審	加治木温泉病院 リハビリ高度専門機能	加治木温泉病院 リハビリ高度専門機能						

2024年度の取り組みと今後5年間の取り組み

2024年度は6年に一度の診療報酬・介護報酬の同時改定、第8次医療計画、第4次医療費適正化計画、医師の働き方改革など様々な制度が同時スタートする年であり、玉昌会グループはそれに対応するために相応の準備を行ってきました。しかし、2024年度の診療報酬改定・介護報酬改定の内容は大変厳しいものであり、大きな改革をおこなわなければならないものでした。

まずは、在宅事業部全体の見直しを行いました。これからも地域で必要な医療・介護・福祉サービスを継続して提供していくために、事業所の休止・再編を行い、黒字を出せる体制に変えていく取り組みを行いました。また病院部門では、キラメキテラスヘルスケアホスピタルが療養病床を縮小し、回復期リハ病床を増やし、加治木温泉病院では、回復期機能の地域一般病棟1を急性期機能の急性期一般6へ変更するなど、それぞれが病院機能を高める取り組みを行いました。

また、加治木温泉病院では、鹿児島県第1号の高度専門機能リハビリテーション病院に認定されました。2025年度はキラメキテラスヘルスケアホスピタルでの受審が予定されており、両院での認定を目指し、鹿児島県の総合リハビリ治療向上に努めます。

今後も少子高齢化による働き手不足解消に向け、これからもタスクシェア・タスクシフトやICTの活用を検討し実行しながら、グループ全体での業務の効率化を図っていきます。

地域から求められる医療・介護・福祉サービスを提供するためにも、かかりつけ医として地域を支援する準備も進めており、これから激変する医療・介護業界でも対応し、「病気も治し社会と生活を支える医療」を実現できるグループになっていきます。

価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
 キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
 加治木温泉病院
 介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

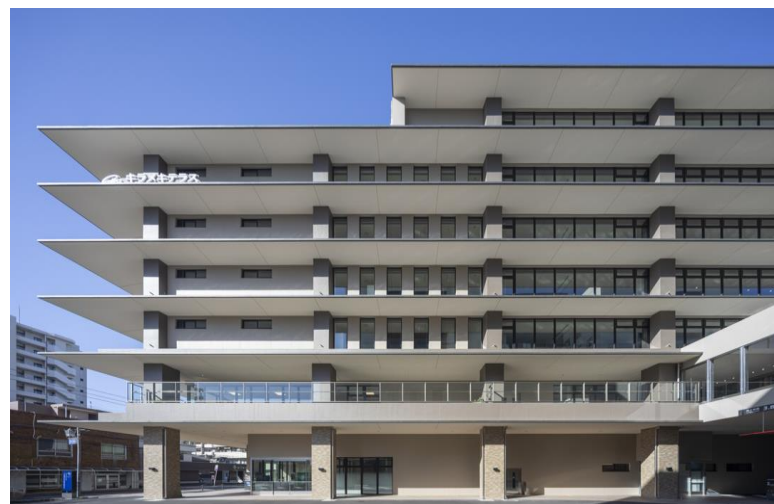
財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

キラメキテラスヘルスケアホスピタル ～100日間を通して、やさしく包まれる病院～



患者様の意思と権利を尊重し、
「医療人としての感性」に満ちた病院を目指して



病院概要

院長 : 上村 章
開設日 : 令和3年2月1日
病床数 : 198床

併設事業所

- ・居宅介護支援事業所 キラメキ
- ・訪問リハビリテーション
- ・キラメキテラス看護小規模多機能型居宅介護 麗
- ・訪問看護ステーション まむ鹿児島

指定医療機関

- ・日本医療機能評価機構認定(3rdG:Ver.2.0)
- ・人間ドック・健康診断
(特定健診・特定保健指導)
- ・協会けんぽ生活習慣病予防健診
- ・肝疾患治療かかりつけ医療機関
- ・慢性期医療認定病院
- ・在宅療養支援病院
- ・診療・検査医療機関
- ・持続性推進機構「エコアクション21」認定
- ・救急告示病院
- ・国土交通省短期入院協力病院
- ・大腸がん検診精密検査実施協力医療機関
- ・公益社団法人日本リハビリテーション医学会認定研修施設
- ・鹿児島県高次脳機能障害者支援協力病院指定
- ・国土交通省九州運輸局船員法指定医

診療科目

- ・内科
- ・腎臓内科（人工透析）
- ・肝臓内科
- ・消化器内科
- ・循環器内科
- ・呼吸器内科
- ・糖尿病内科
- ・脳神経内科
- ・心療内科
- ・泌尿器科
- ・皮膚科
- ・リハビリテーション科
- ・整形外科

2024年度 振り返り

- 診療時間変更（4/1～）
- ヒューマンライフライン協議会～ミライヲテラス～発足式（5/1）
- 防災訓練（夜間常想定）（5/22）
- 病床再編 【4階病棟】回復期リハビリテーション病棟入院料1 55床
 「病床種別」一般 ➡ 療養 に変更 （6/1～）
- 第3回キラメキ健幸ひろば開催（6/29）
- 病床再編 【3階病棟】療養病棟入院基本料1 37床を
 ➡回復期リハビリテーション病棟入院料5 37床へ （7/1～）
- 荒田校区コミュニティ協議会・ヒューマンライフライン協議会
 ～ミライヲテラス～包括連携協定締結式（7/2）
- エコテラス夏祭りお仕事体験イベント（8/24.25）
- アクサ生命主催健康経営セミナー 共催・講師派遣（9/18）
- 院外処方へ変更（10/1～）
- ヒアリングフレイル予防認定施設 認定式（10/5）
- キラメキテラス合同防災訓練（11/23）
- 訪問看護まむ鹿児島 院内へ移転（12/1）
- 第7回鹿児島市景観まちづくり賞 建築部門（12/19）
- 病床再編 3階病棟 回復期リハ5→1へ類上げ（1/1）
 認知症ケア加算3→2へ類上げ（1/1）
- 「未来を拓くキャリア教育推進事業」リハ室スタッフ派遣（1/24）
- 甲南中学校へ「職業人講和」の講師派遣（2/18）

キラメキテラスヘルスケアホスピタルは2021年の2月に高麗町に移転してきました。2021年10月に179床から198床に増床して、12月に新電子カルテが稼働しております。

診療時間（2024年4月～）

2024年4月より国の政策として医師の働き方改革が導入され、診療時間を「午前9：00～12：30、午後14：00～18：00」から、「午前9：00～12：00、午後14：00～17：30」といたしました。

病床再編（2024年6月、7月、2025年1月～）

2024年6月1日に4階回復期を一般から療養に変更しました。7月1日から3階病棟37床を療養病棟から回復期に変更し、1月1日に同病棟の37床を回復期リハビリテーション病棟入院料の「5」から「1」に類上げを行いました。それにより一日当たりの単価も上昇しました。回復期リハビリテーション病棟は3階と4階にあり、合計92床と県内でも多い病床数となります。

2025年3月末時点

病棟	病床種別	入院基本料	病床数
6階病棟	療養	療養病棟入院基本料1	52床
5階病棟	一般	地域包括ケア入院医療管理料1	45床
	一般	地域一般入院料1	9床
4階病棟	療養	回復期リハビリテーション病棟入院料1	55床
3階病棟	療養	回復期リハビリテーション病棟入院料1	37床

198床

かかりつけ医機能への取り組み

かかりつけ医は、国が進める制度で、当院も対応していきます。まずは、地域包括診療料取得含め、医局の先生方にかかりつけ医の研修を受講いただくことを始めております。2024年6月より生活習慣病管理料2を算定開始しております。今後も法人全体でかかりつけ医機能報告制度に取り組んで参ります。

ヒアリングフレイル予防認定施設 認定式・包括連携協定 締結式

NPO法人 日本エバーサウトデザイン協会 の名誉総裁であられる三笠宮家 瑠子女王殿下が、お成りになり、全国で初めて当院リハビリテーション室がヒアリングフレイル予防認定施設として認定を受け、今後もさらなる取り組みを進めるため、日本エバーサウトデザイン協会と包括連携協定を締結することとなりました。



※写真は玉昌会HPより引用

病院機能評価【3rdG:Ver.3.0】（2024年6月）

2024年6月7日、「機能種別版評価項目 3rdG:Ver.3.0（主たる機能：慢性期病院、副機能：リハビリテーション病院）」の認定を取得いたしました。これからは質の高い医療を提供して参ります。



2024年度 実績報告

診療報酬額

2024年度の上期は、5月と7月に目標の月次2億4000万円をクリアすることができましたが、それ以外は下回っております。7月より3階病棟が療養病棟入院基本料1から回復期リハビリテーション病棟入院料5へと病棟転換したこともあり、下期より目標を大きく上回っております。1月以降は、3階病棟の回復期リハビリテーション病棟入院料5から1へ、認知症ケア加算は3から2に類上げたことにより、一段と増収しております。

病床稼働率

2024年度は、稼働率97.7%と目標の97.0%を達成できました。上期の7月8月9月診療報酬額が低調に推移していた理由として、稼働率は目標を上回っていたものの、6階の療養病床が52床で6床近くオーバーし、58床で推移していましたが、その分回復期病棟が空床となっていたことが挙げられます。また、10床近く対象外の患者さんが入院されており、対象外となりますと療養の一番低い基準の診療報酬となるため、平均しても単価は1床当たり2万円近く低くなっていたことも挙げられます。そこで、下期より入院を今まで以上に速やかに受け入れることを第一に検討した結果、稼働率を上げることができました。また、対象外患者も解消したため、下期は売上が増加し、目標を大きく上回っております。

平均在院日数

平均在院日数は、月平均59.7%と前年度比較▲0.6日となりました。上期は入院日数を長くして、稼働を維持していた面もありましたが、下期になると回転も良くなり、在院日数も短くなりました。

1月以降はインフルエンザの流行等もあり、急性期でも病床が逼迫し、救急車も断らずを得ないという話も聞いておまして、我々後方機関としても急性期から受け入れなくてははいけないのですが、ベッドが詰まっている状況で依頼に応えられない面がありました。そこで、社会的な責任としても受け入れ体制を確保するために、在院日数は、60日を下回るように維持をしていかないと考えております。

入退院患者数

入退院患者数も病床稼働率と同様に、下期より増え、月平均148人と前年度比+6人となっております。



トータルウェルネスセンター（TWC）

院内健診・人間ドック

一般健診や人間ドック、船員手帳健診などの健診を行っております。2024年度は一般健診5,333名、人間ドック761名にご利用頂きました。2025年度は人間ドックのプラン内容の見直し(価格、昼食:シェラトン鹿児島)を行い、今後も受診頂く方々へのサービス向上に努めて参ります。



巡回健診

企業へ出向き行う巡回型健診や、産業医やストレスチェック等の産業医活動、また、健康経営支援のため企業での健康教室等も行っております。巡回型健診では10,948名と多くの企業にご利用頂き、企業の健康診断受診率向上に貢献しております。2024年10月より健診価格の見直しを行い、今後も企業のニーズに合わせたサービスを提供して参ります。



来年度に向けて

2025年4月25日に病院機能評価 高度・専門機能【リハビリテーション（回復期）Ver1.0】の訪問審査を受審予定です。現在（2025/3/31時点）では、県内で認定を取得しているのは、同法人内の加治木温泉病院のみであり、当院も認定を必ず取得できるように動いております。

今後の当院の方針としては、令和6年度診療報酬改定にて、新設された地域包括医療病棟の取得を目指して参ります。また、後方支援機能として、介護施設との協力医療機関連携を充実させて、今後も地域のかかりつけ医機能病院を目指して参ります。

昨今の医療情勢はとても厳しいものではありますが、職員の方たちのおかげで運営することができました。2025年度も職員全員で力を合わせて乗り切っていきたいと考えております。

来年度もよろしくお願いいたします。

キラメキテラスヘルスケアホスピタル院長
鹿児島地区担当理事

上村 章



加治木温泉病院



安心・安全・信頼される
医療を目指します



病院概要

院長 : 夏越祥次
開設日 : 昭和53年6月15日
病床数 : 230床
介護医療院 : 60床

併設事業所

- ・介護医療院(Ⅰ型)
- ・訪問リハビリテーション
- ・居宅介護支援事業所ぬく杜
- ・訪問看護ステーション まむ
- ・看護小規模多機能型居宅介護 お福
- ・住宅型有料老人ホーム おはな別館

指定医療機関

- ・救急告示病院
- ・在宅療養後方支援病院
- ・開放型病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院(3rdG:Ver.2.0)
- ・日本医療機能評価機構 高度・専門機能(リハビリテーション回復期)
- ・慢性期医療認定病院
- ・始良・伊佐高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センター
- ・国土交通省(JCAB)指定航空身体検査機関
- ・アメリカ連邦航空(FAA)指定航空身体検査機関
- ・難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項の規定による指定医療機関
- ・消化器がん、大腸がん、前立腺がん、肺がん健診精密検査医療機関
- ・肝疾患治療かかりつけ医療機関
- ・日帰り人間ドック実施指定病院
- ・協会けんぽ生活習慣病予防健診指定病院
- ・国土交通省 短期入院協力病院
- ・外来対応医療機関

診療科目

- ・内科
- ・腎臓内科(人工透析)
- ・リハビリテーション科
- ・整形外科
- ・脳神経内科
- ・脳神経外科
- ・消化器内科
- ・消化器外科
- ・外科
- ・肝臓内科
- ・循環器内科
- ・糖尿病内科
- ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- ・皮膚科
- ・泌尿器科
- ・心療内科
- ・歯科

2024年度 振り返り

- 外国人技能実習生受入（4/22～）
- 沖縄美ら海水族館遠隔授業（5/18）
- 病院機能評価受審（5/31）
高度・専門機能（リハビリテーション回復期）
- 始良地区新人歓迎会（6/20）
- 循環器内科外来 毎週火曜日追加（6月～）《非常勤：川添先生》
- 通所リハ休止（6/30）
- 地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会（7/25）
- 整形外科外来 毎週月曜日午前追加（9月～）《非常勤：長野先生》
- 病院機能評価認定（9/6）
高度・専門機能（リハビリテーション回復期）
- 始良地区地域連携NetWorks情報交換会（10/3）
- 地域公開講座「未来社会をあなたと共に」（11/30）
- 地域一般入院料1（37床）➡急性期一般入院料6（12/1）
- 始良地区地域連携NetWorks情報交換会（2/21）
- 鹿児島県肝疾患専門医療機関指定（2/28）

病棟	病床種別	入院基本料	病床数
3階西病棟	一般	急性期一般入院料6	37床
3階南病棟	一般	回復期リハビリテーション病棟入院料1	54床
2階西病棟	一般	地域包括ケア病棟入院料2	60床
2階南・2階東病棟	療養	療養病棟入院基本料1	79床

230床

3階西棟 3階東棟	—	介護医療院	60床
--------------	---	-------	-----

60床

2025年3月末時点

経営

「稼働率」は、2022年度と比べて4.7%増加、2023年度と比べて1.8%減少しております。2024年度は8月～10月にコロナ感染の影響により、稼働率が下がりましたが、2月・3月は、98%以上で稼働しております。「医療収入額」は、2022年度と比べて4.5%減少、2023年度と比べて0.1%増加しております。

理由としては、2024年12月より「地域一般入院料1（37床）」から「急性期一般入院料6」に変更となったことにより、前年同月比600万円の増収となっております。また、診療報酬・介護報酬改定による様々な加算により、前年同月比650万円の増収となっております。

一方で、減収の要因として、死亡退院が前年より約1.5倍に増加していることで稼働が低くなっていたことが挙げられます。そこで、死亡退院の予測を行い、入院の確保を行う体制を構築しております。また、診療報酬・介護報酬改定の影響により、前年同月比900万円の減収となっております。

「材料費削減」は、2024年度も813万円の経費削減が出来ております。主に医療材料や日用品の変更、エアマットのコストカットなどが挙げられます。

医療安全

医療安全では、インシデント・アクシデント報告件数について、目標を1ベッド当たり5件の年間1500件としておりましたが、今年度は1532件と目標達成（102.1%）することができました。来年度は今年度以上のインシデント・アクシデントレポートを提出し、成熟した病院になっていきます。

感染対策

2024年度の1年間で、インフルエンザも併せて11回のクラスターを経験しております。対応頂いた職員には感謝を申し上げるとともに、対策を十分をお願いしたいと思います。

病院機能評価「高度・専門機能リハビリテーション（回復期）」（9/6）

回復期リハビリテーション病棟の機能において、より充実した高水準のリハビリテーションを維持している病院として、公益財団法人日本医療機能評価機構より鹿児島県で初めて認定を受けました。

鹿児島県肝疾患専門医療機関指定（2/28）

鹿児島県内では、15医療機関が指定されております。始良伊佐では、当院含め2医療機関が指定されております。今後も肝疾患専門医療機関として充実していくと考えております。

※肝疾患専門医療機関の役割

インターフェロンなどの抗ウイルス療法の適切な実施
肝がんの高危険群の同定と早期診断の実施

など

来年度に向けて

地域包括医療病棟への挑戦

高齢者の救急搬送が増加していますが、特に軽症・中等症が増加しています。その中で軽症・中等症の患者さんを急性期の病院に送ると、救急外来・救命救急の逼迫になり、急性期治療の間ADL低下による在宅復帰の遅れがでてきます。高度急性期に代わり、早期リハビリ・早期栄養管理・早期在宅復帰が可能な病棟である、地域包括医療病棟が必要となっております。新たな地域医療構想でも話がでておりますが、「包括期機能」こそ加治木温泉病院がすべき機能で、地域が必要としている機能と考えております。

ただし、取得に際して、施設基準上の課題が以下の3点あります。

①看護必要度

基準が15%以上が必要であります。7月から2月の8か月経っていますが、一度も達成できておりません。ある程度重症患者を取らないとクリアできません。救急患者を取るとともに、重症患者も診ていく必要があり、対象患者が6件/37床（16.2%）を毎日維持しなくてはなりません。

②救急搬送受入率

基準が15%以上であり、37床の場合、8件/月の救急車の受入による入院が必要になります。日勤帯・夜勤関わらず、4月以降は基準をクリアするように頑張っていきたいと思っております。

③在宅復帰率

基準がかなり高く、80%以上となっております。7月8月は約20%の在宅復帰率で、2月頃にはようやく40%程度まで上がってきました。最低でも月36件～53件の在宅復帰者確保と退院先の確保が必要になります。在宅に帰すことが必要となるため、グループ内の施設並びに始良地区の施設との連携をしてかないといけません。

これら3つの基準を達成できなければ地域包括医療病棟は取得できないということです。職員全員で検討していく事項となります。

小児リハビリテーションの推進

始良市の小児人口は減っており、特に15歳以上は減っていますが、小児リハビリを受ける患者数は、年々増加傾向にあります。しかし、セラピスト数は大きな変化がありません。

将来を担う小児リハビリを受ける患者さんを、しっかりと社会に出れるように対応していかなければなりません。当院としても、小児リハビリに力を入れていきたいと考えます。

在宅チーム医療の展開

九州の診療所医師数の予測では、2020年は13093人の医師数が、2040年には6642人になると推計されております。また、鹿児島県内でも、2040年までに診療所医師数が50%以上減少する医療圏が多数あります。診療所の医師が減少するということは、在宅医療をしている先生も少なくなるということになります。

しかし、今後の予測として、在宅患者は2021年から2040年には40万人以上増えると推計されています。在宅医療を診る先生が減り、在宅患者が増えてくる中、当院で在宅医療の対応していかなければならないと考えます。

今後としては、今までの在宅医療と差別化して、在宅チーム医療を展開していきます。まずは、ソフト面の整備・充実として、医療人材の質の向上を考えております。そのために、下記の5つの項目を実行していきます。

- ① 外来・入院機能の充実（人材確保と教育）
- ② 複数ライセンス取得（タスクシフト/タスクシェア）
- ③ 特定行為看護師（在宅・慢性期領域）の育成
- ④ 他院、他施設での教育・指導
- ⑤ 近隣クリニック、施設との連携



最後に

薩摩藩・島津藩の教えに「人間の順番」というものがあります。1番目は「何かに挑戦し成功した者」、2番目に「何かに挑戦し失敗した者」、3番目に「自ら挑戦しなかったが挑戦した人の手助けをした者」、4番目に「何もしなかった者」、5番目に「何もせず批判だけしている者」と言われています。地域包括医療病棟への挑戦と在宅チーム医療の展開と小児リハビリテーションの推進の3つを今から職員全員取り組み、努力をしていきたいと考えております。

また、何かを始めないと道はできません、今回も地域包括医療病棟で天地を切り開いていく、そして努力しないと道は開けていきません。大変な道のりですが、全員で考え、チャンレンジしていき、素晴らしい病院にするために英知を結集して進めていきたいと考えております。

来年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

加治木温泉病院長
始良地区担当理事

夏越 祥次



介護医療院 おはな



さらにやさしさで
満たされる場所になりました



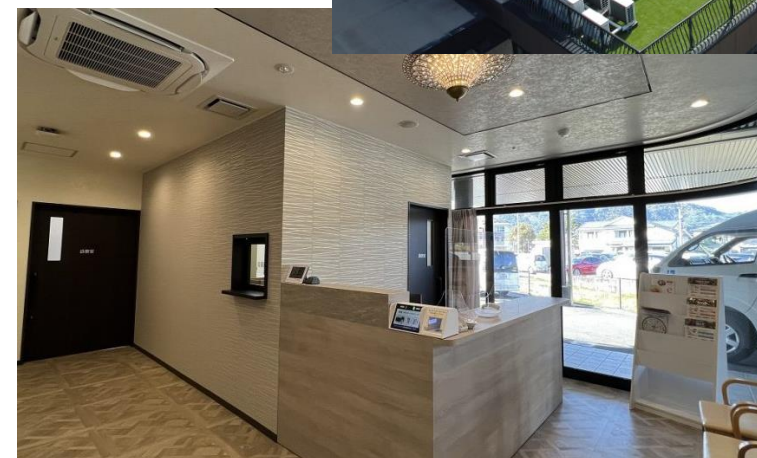
介護医療院概要

院長 : 濱田浩志
開設日 : 令和4年12月1日
療養床数 : 60床(Ⅱ型)

指定医療機関

- ・ 難病の患者に対する医療等に関する法律
第14条第1項の規定による指定医療機関
- ・ 生活保護法に基づく指定医療機関

JOYメディカルクリニック



クリニック概要

院長 : 濱田浩志
開設日 : 令和4年12月1日
診療科目 : 内科

指定医療機関

- ・ 第二種協定指定医療機関（発熱外来）
- ・ 労災保険指定医療機関
- ・ 難病の患者に対する医療等に関する法律
第14条第1項の規定による指定医療機関
- ・ 生活保護法に基づく指定医療機関

併設事業所

- ・ 居宅介護支援事業所ぬく杜

2024年度 振り返り

- 排尿支援機器（D free）本稼働開始（5月～）
- 原土井病院来院 情報交換会（5/24）
- 感染合同カンファレンス参加（6/19）
- 七夕まつり（7/3）
- 感染ラウンド（霧島市立医師会医療センター感染管理認定看護師）（7/23）
- ベースアップ評価料Ⅰ算定開始（クリニック）（10/1）
- 感染合同カンファレンス（訓練）（12/18）
- 眠りスキャン12台導入（補助金活用）（1/22）
- 生産性向上体制推進加算Ⅱ算定開始（おはな）（2/1）
- 夜間想定防災訓練（小多機はっぴいと合同）（3/5）

排尿支援機器（D Free）の導入、活用

超音波センサで、膀胱内の尿量をモニタリングして尿のたまり具合を10段階で表示しては尿ケアのタイミングを通知します。また、適切なタイミングでのトイレ誘導、おむつ交換、膀胱の状態に合わせて残尿・頻尿ケアができます。

排尿チーム（医師・看護・介護・リハビリスタッフ、対象者の選定、排尿測定、スタッフ指導、排尿カンファレンス）の発足も行いました。



眠りスキャン12台の導入

介護テクノロジー定着支援事業補助金を活用し、導入を行いまして、以下の様々なメリットがありました。

- ・各フロアの入所者の覚醒状態・異常行動の把握、見える化
- ・眠りスキャン使用者の転倒転落のインシデント・アクシデント発生0件
- ・睡眠障害で心療内科受診の際、日中や夜間の睡眠や覚醒、行動パターンの把握ができ、睡眠導入剤の調整ができた。
- ・夜間に覚醒やおむつ外しを繰り返す入所者が覚醒したため訪室すると、排尿されていた。おむつ交換したところ、その後入眠され、おむつ外しを防ぐことができた。
- ・ナースコールに連動しているテレサコールやセンサーマットのコール音の減少。

現状/実績

介護医療院おはなの現状（2/28時点）

男性：19名 平均年齢：78.3歳 平均介護度3.17

女性：41名 平均年齢：88.4歳 平均介護度3.35

上半期に比べ下半期は、平均年齢が0.9歳減っていますが、平均介護度は0.92増加しています。

介護医療院おはなの報酬額と稼働率

稼働率が6月～8月が少し低く、95%ぐらいを推移していましたが、10月以降はほとんど100%に近い高稼働で動いていましたので、結果報酬額も連動するような形で推移しています。

JOYメディカルクリニックの外来患者延数

5月～7月までは少し落ち込み、10月は前年より多かったのですが、それ以降は例年通りの推移となり、40名弱程度となっております。

来年度に向けて

ポリファーマシー対策

下半期の入所者にも多剤服用が多かった印象です。ポリファーマシーは、概ね5剤以上の薬剤の併用を言いますが、背景には多併存疾患の問題があります。この潜在的な不適切な薬剤使用が増加し、有害事象が増加します。さらに、副作用を新たな薬で対処し続ける「処方カスケード」も拍車をかけ、有害事象がより増していきます。今後は、個々の入所者に対して、処方されているすべての薬剤の処方理由、効果と副作用、入所者の年齢、多併存疾患、認知・腎機能低下、ADL低下等のリスク要因の見直しと、薬剤中止による病状悪化、離脱症状の可能性に検討し、6錠以上を服用している入所者に関してまず、1錠より漸減または中止を実施していきたいと考えております。

最後に

今後も稼働率98%を維持していくために、入所者59名以上を目標に運営して参ります。介護医療院は開設から約2年4か月経過し、運営も落ち着いてきました。また、退所は加治木温泉病院への治療が多いですが、自宅や老健施設への退所を増やしていきたいと考えております。介護医療院は医療機関の側面と生活施設の役割もあります。様々な行事やレクリエーションを取入れ、入所者の方に楽しみや生きがいを持ってもらうよう、努めて参ります。

JOYメディカルクリニック院長
介護医療院おはな院長

濱田 浩志



<<鹿児島地区>>

看護小規模多機能型居宅介護 キラメキテラス麗

在宅生活へのスムーズな移行、病状不安定期における在宅生活の継続、ご家族さまに対するレスパイトケアを事業所の特色として掲げ、24時間看護師が対応できる体制を整えています。「通い」「泊まり」「訪問介護」「訪問看護」の4つのサービスを24時間365日提供し、それらを柔軟に組み合わせることにより、多様なニーズに合わせる機能性を持っています。サービスごとに同じスタッフが対応するため、安心して利用できます。利用料が定額制であることも特徴のひとつです。



居宅介護支援事業所 キラメキ

鹿児島市の中心街に位置しており、地域の皆様の安心・安全な暮らしサポートの窓口として、お気軽にご相談いただける環境作りに努めています。



介護保険法の理念に基づきご利用者さまがその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、適切な居宅介護を行っています。重要な要介護状態、また認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように精一杯お手伝いします。

<<始良地区>>

看護小規模多機能型居宅介護 お福

在宅生活へのスムーズな移行、病状不安定期における在宅生活の継続、ご家族さまに対するレスパイトケアを事業所の特色として掲げ、24時間看護師が対応できる体制を整えています。「通い」「泊まり」「訪問介護」「訪問看護」の4つのサービスを24時間365日提供し、それらを柔軟に組み合わせることにより、多様なニーズに合わせる機能性を持っています。また、サービスごとに同じスタッフが対応するため、安心して利用できます。利用料が定額制であることも特徴のひとつです。



有料老人ホーム おはな別館

“おはな”とは、ハワイ語で「家族」を意味する言葉
安心できる医療サポート

- ・加治木温泉病院の高齢専門医療のバックアップ
- ・毎日の健康管理から緊急時対応までの一貫した医療サポート

充実した介護・看護サポート

- ・介護の対象ではなく、生きる主体としてのサービス提供
- ・ホームスタッフによる介護サービス

快適な住まい環境

- ・施設ではなく、住宅ならではの暮らし
- ・個室と充実した併用設備
- ・鹿児島県産材を使用した心と体に優しい建物



居宅介護支援事業所 めく杜

介護が必要な方々が自立した生活を送るために、さまざまな介護事業との連携強化に努めています。
地域のお困りごとや介護サービス等、お気軽にご相談ください。



価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

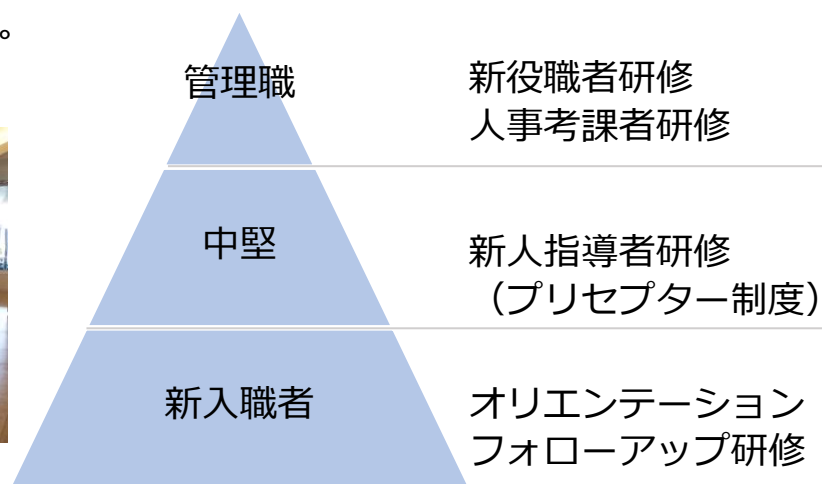
人財/研修

求める人財像

患者様のみならず職員のすこやかを願い、基本理念の精神にのっとり、共に働きやすい職場環境作りに協力していただくスタッフを求めます。

基本理念に賛同していただき、医療人である前に一社会人として倫理観を持って、仲間に配慮できる人財を求めます。

基本理念に賛同し、子育て中の人ばかりでなく、すべての仲間が安心して働けるよう、お互いさまの精神で協力し、働きやすい職場環境作りができる方を求めます。



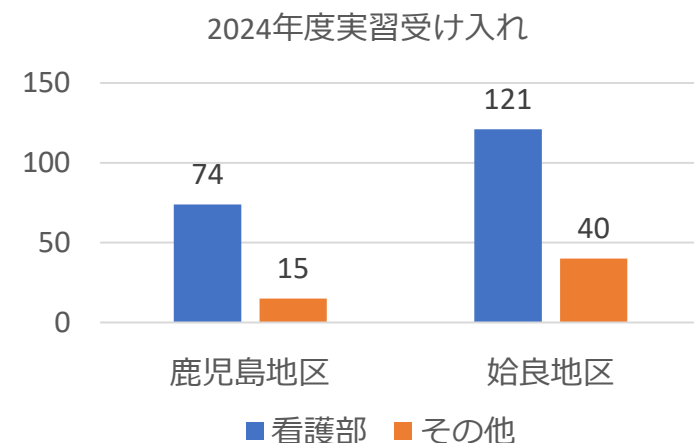
階層別研修体系図

玉昌会グループでは、求める人財像になってもらうために上記の階層別研修を行い、それぞれが役割を理解し、行動できる職員の育成を行っています。

また、医療倫理や医療安全、感染対策等の院内研修を行い職員のスキルアップも行っています。

実習受け入れ

2024年度は将来看護師やPT/ST/OT等を目指す実習生を両地区合計で250名受入しました。また、学校訪問及び就職説明会を年間8回行い人材確保に努めております。



人財開発/スキルアップ

2024年度玉昌会グループ学会開催（6/15実施）

2018年に開催以来コロナ禍より、外部の方を招いての玉昌会グループ学会を5年ぶりに開催することができました。（発表：9演目）

【目的】グループ内職員の日頃の研鑽結果を内外に伝え、参加者との懇親の場により、奨学生・関連企業との繋がりを深める機会とする。

【参加者】 191名

また、同日にはステークホルダー様に玉昌会グループの「BCP/BCM活動報告」並びに「健康経営活動報告」を実施いたしました。

【参加者】 44名（参加企業29社）



障がい者雇用の取り組み

2024年度は両病院にて特別支援学校生と高校生の現場実習を受け入れました。現場実習を経た2名の学生が2025年4月に入職予定となっております。その他、障害者就業・生活支援センターおよび障害者職業センターと連携し、入職希望者の現場体験実習を受入れながら、積極的な採用活動を実施しております。現在の当法人の障害者雇用者数は13名（2025年3月末時点）となっております。

新たな柔軟な働き方への取り組み

福利厚生向上

新たに下記3点の制度新設並びに変更を2024年度に行いました。

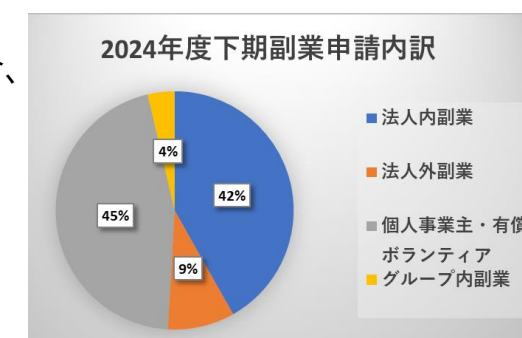
- ① 時間単位有給の上限変更
➡所定労働時間の3日分⇒5日分へ変更を行いました。
- ② 連続休暇取得推進の新設
➡4連休の取得推進を行いました。（誕生月前後1ヶ月の間に取得可）
- ③ パート職員 慶弔休暇（有給の特別休暇）の新設
➡週3日以上パート職員に慶弔休暇の新設を行いました。

副業の解禁（10月実施）

所定の手続きを経て許可を得た場合、職員の多様な成長を支援する取り組みとして、副業が認められています。

副業を通し、個人のスキルや収入アップ、視野や知識の広がりを期待することができます。

副業の種類は、「法人内副業」「法人外副業」「個人事業主」などがあります。

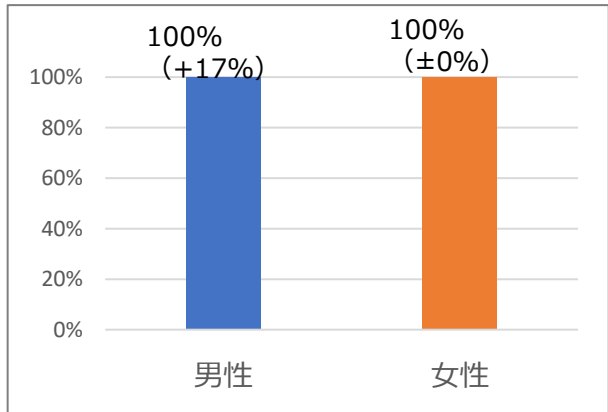


ワークライフバランス (WLB)/ダイバーシティ

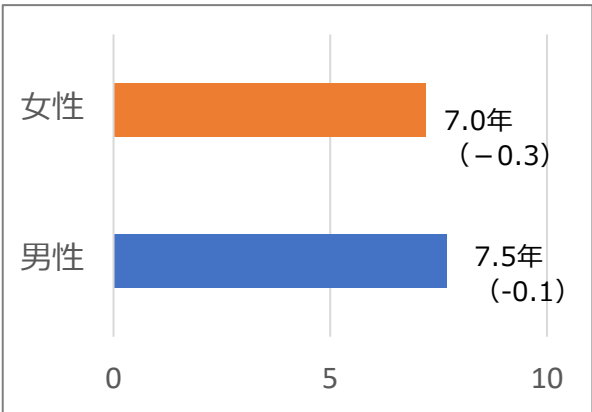
	男女の賃金の差異(男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
全労働者	66.7%
うち正規雇用労働者	93.3%
うち非正規雇用労働者	24.9%
(医師除く)全労働者	89.4%
(医師除く)正規雇用労働者	93.3%
(医師除く)非正規雇用労働者	83.8%

対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日
 ※男女の賃金の差異(%) = 女性の平均年間賃金/男性の平均年間賃金
 ※医師は給与表に準ずる賃金ではない為、医師を除いた差異についても公表

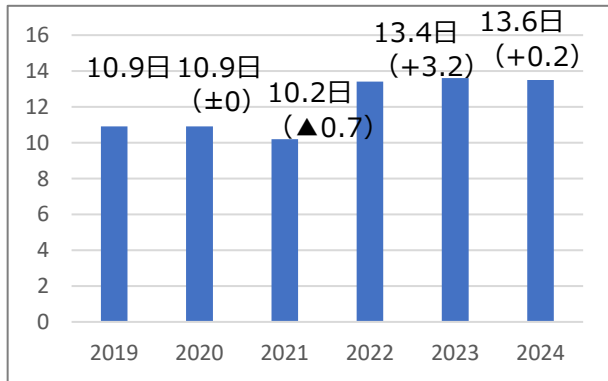
男女別育児休業取得率



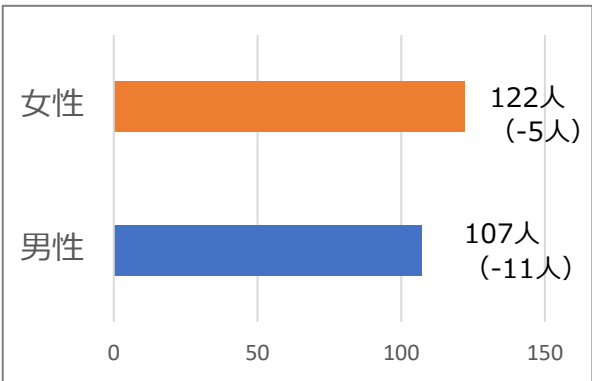
平均勤続年数(正職)



有給取得日数平均(年度別)



役職者人数



※ () 内は、前年対比

福利厚生

玉昌会では、職員が安心して働ける環境作りに取り組んでいます。



小さなお子様がいる職員が安心して働けるよう、「託児所」を運営しています。チェリッシュキッズルームは、“職員の仕事と育児の両立”と“お子様の健全な育ち”を支援します。



遠方より入職した職員が職務に専念できるよう両地区に「職員寮」を用意してあります。

休暇・休業制度・諸手当等

- 夏休：3日/年末年始：4日
- 休職制度(復職リハビリ制度有)
- 慶弔休暇
- 育児介護
- 子の看護休暇
- 介護休暇、介護休業
- 時間単位有給制度導入
- 連続休暇
- 通勤手当
- 扶養手当
- 保育手当
- サークル活動補助
- 研修費補助制度
- 臨床心理士の配置
- 医療費減免※1
- 健康診断※2

※1. 両病院での受診料の半額を補助
 ※2. 年2回を無料にて実施

サークル活動

医療法人玉昌会は、各地区でサークル活動も盛んに行われております。

鹿児島地区：釣り、ランニング、ゴルフ、ヨガ、バドミントン
 始良地区：ランニング、テニス、バレー、ゴルフ、釣り、IT・DX



価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

健康経営戦略

当法人は、健康経営が重要な経営戦略と位置付けており、8年前より取り組みを開始しています。特に、医療・介護・福祉サービスにおいて職員定着の重要性は非常に高く、昨今の少子高齢化が進む中で、喫緊の課題となっています。

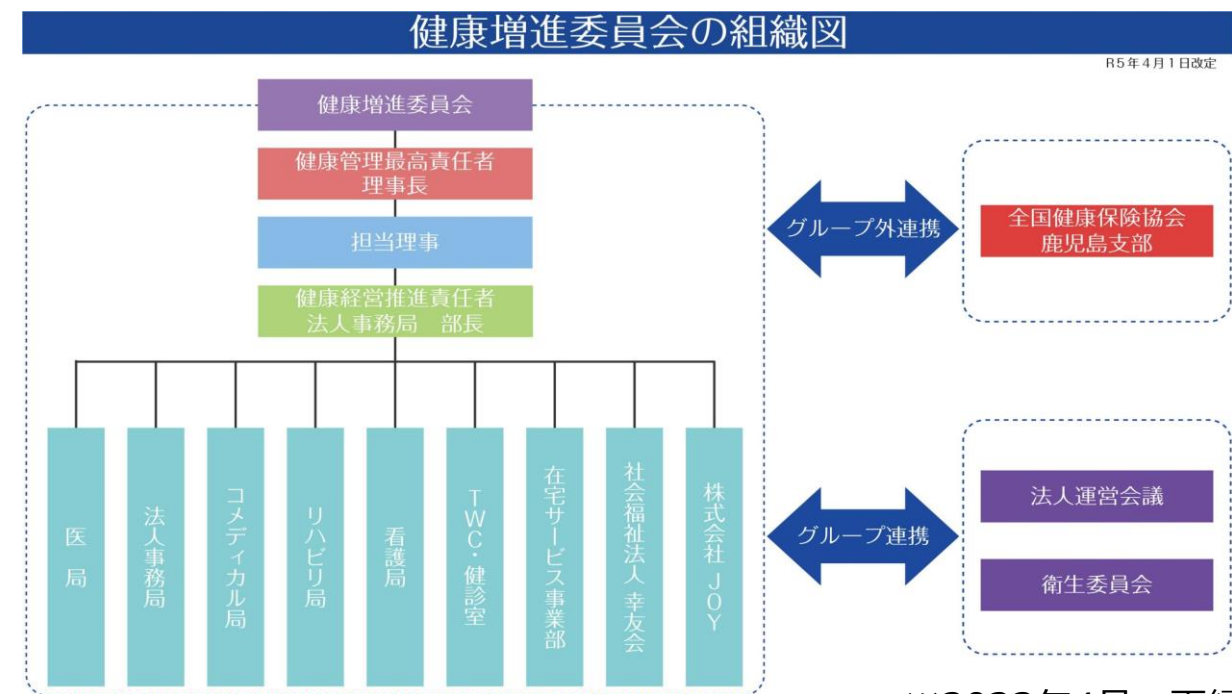
その中で、働きやすく働きがいのある環境を整備し、職員の健康・生産性の向上を積極的に推進していくことは、玉昌会グループ全体の持続的な成長や職員定着（マグネットホスピタル）を実現することができると考えています。

健康増進委員会の設置

健康経営を積極的に推進するにあたり、2018年に健康増進委員会を設置しました。理事長を健康管理最高責任者（CHO）とし、各部門から委員を選出することで、健康増進への取り組みが社内に浸透する体制としています。

健康増進委員会の組織図

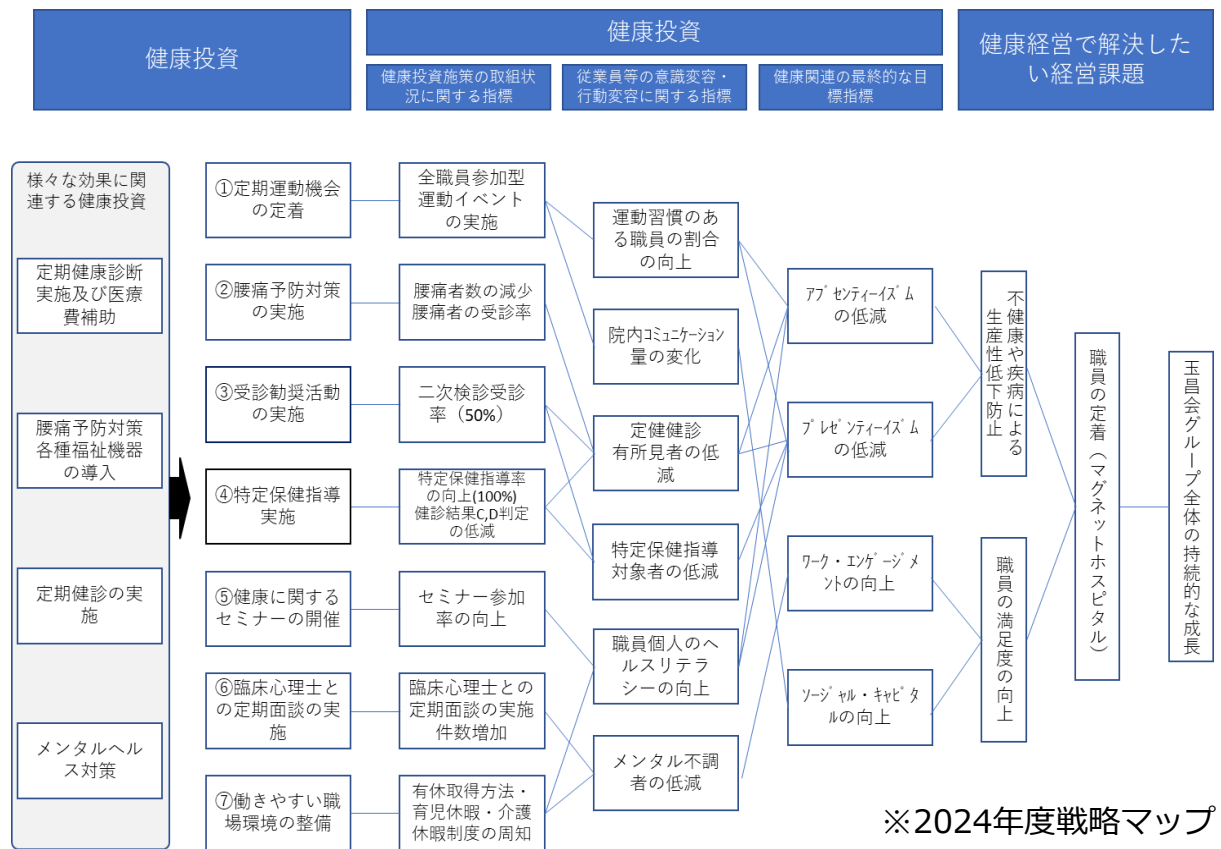
令和6年度 健康増進委員会メンバー 計29名
医師:3名（うち産業医2名） 看護師:8名（うち保健師2名）
管理栄養士:2名 公認心理師:2名 理学療法士:3名 言語聴覚士:1名
薬剤師:1名 事務:8名（経営企画/人事/人財開発/医療情報管理/総務等）
健康経営アドバイザー:4名



※2023年4月 再編

健康経営 戦略マップ

玉昌会グループ全体の持続的な成長をしていくための戦略マップを策定しております。健康投資項目に関しては毎年更新し、8つの項目毎にワーキンググループに分かれ、月に一回定例会議を開催しています。



活動概要

- ・歩数ランキングイベントの実施
- ・サークル活動やフィットネスの補助
- ・腰痛者の実態把握、受診勧奨
- ・腰痛予防研修の実施
- ・二次受診100%への取り組み
- ・特定保健指導
- ・女性特有の健康セミナー開催
- ・臨床心理士との定期面談実施
- ・生活習慣病改善セミナー実施
- ・睡眠セミナー実施

これら活動は、ワーク・エンゲイジメント、ソーシャル・キャピタル、コミュニケーションを改善し、会社満足度が向上することによる人材の定着・採用数の増加と、プレゼンティーズム、アブセンティーズムを改善する事による職員の生産性を向上を図ることができます。

その結果として、職員の定着と玉昌会グループ全体の持続的な成長を促し、外部評価として7年連続の健康経営優良法人ホワイト500の認定に繋がっていると考えております。



2024年度健康増進委員会活動内容（7つのWG）

腰痛予防対策

今年度の活動内容は、「ラウンド表の活用」、「定期健診での腰痛実態調査」、「福祉用具の使用法周知」、「腰痛予防研修会」、「外来受診勧奨」、「Wellbe Clubの活用推奨」となっており、腰痛保有率は目標45%に対し、44.3%と目標達成することができております。

来年度は、ラウンド表の改定や腰痛体操の啓発、研修会実施を予定しております。

その他にも、外部向け健康セミナーの講師派遣の活動もしており、仕事中でもその場でできる簡単なエクササイズと一緒に体験する「健康教室」を開催しております。



健康に関するセミナーの開催

今年度の活動内容は、「日頃のちょっとした不調と漢方について」、「健診結果と生活習慣病」、「Wellbe Clubのトレーナーのオンラインストレッチヨガ」の3つのセミナー実施をしております。講師はグループ内職員で構成されております。視聴率は50.6%と約半数が視聴し、ヘルスリテラシーを高めています。来年度は、生活習慣の中で職員個人が取り組める内容についての情報提供を継続していきます。

	2024年11月	2025年1月	2025年2月	2024年度毎月
テーマ	日頃のちょっとした不調と漢方について	Wellness Night マインドフルネス	健診結果を踏まえた生活習慣改善のヒント（血糖値）	簡単健康運動動画（年12回）
講師	【加治木温泉病院】 消化器内科医師	【株式会社JOY】 フィットネストレーナー	【キラメキテラス】 保健師	【株式会社JOY】 健康運動実践指導者
形式	動画配信 （アーカイブ形式）	ライブ配信	動画配信 （アーカイブ形式）	動画配信 （アーカイブ形式）
配信日	11月29日～12月28日	1月20日	2月3日～2月21日	毎月配信
目的	ヘルスリテラシー向上（漢方について）	心身のリフレッシュ	特定保健指導、 血糖値上昇抑制	運動習慣の定着

臨床心理士との定期面談実施

今年度の活動内容は、「スマイルカードの推進」「ストレス対策・心理室活用の研修会実施」「管理者サポート」などを実施しております。

特定保健指導実施

今年度の活動内容は、生活習慣病の発症リスクが多悪生活習慣の改善によって生活習慣病の予防効果が期待できる方に対して行う「保健指導」を行っており、冬の職員健診において、保健指導目標100%に対し、始良地区100%・鹿児島地区89%となりました。来年度は、両地区100%を目指し、リピーターの方のマンネリ化防止策を講じるとともに、指導終了後のフォローアップ強化を目指します。

定期運動機会の定着

今年度の活動内容は、「ウォーキングイベントの開催」「グループ内イベントの開催」「健康運動動画の毎月配信」を行いました。ウォーキングイベントは、目標200名に対し174名（87%）の参加となりました。グループ内イベントである「玉昌会グループ ウェルネスフェスタ2024」は今年度初開催となり、参加者は職員家族含め74名が参加し、盛況に終わることができました。来年度は、ウォーキングイベントを既存の課題を解決できる別のサービスに変更し、参加率向上を行います。グループ内イベントも引き続き開催をしていきます。



ウェルネスフェスタ2024～輪～



働きやすい職場環境の整備

2024年度より開始し、今年度の活動内容は、「仕事と介護の両立支援」の実施になります。仕事と介護を両立し働きやすい職場にするために、現状把握のためサーベイを実施し、当法人職員で構成された相談窓口を設けました。来年度は、管理職・一般職員向け研修を実施し、職員が、離職せず働きやすい職場を目指していきます。

受診勧奨活動の実施

今年度の活動内容は、職員健診後においてD判定者に2次検査を行ってもらう「2次検診受診勧奨」を行っており、受診率は、29%となりました。来年度は、対象者に個別通知を行い受診率向上を目指します。

健康社会経営研究所開設

2024年4月に玉昌会グループの経営の手法である健康経営と竹林経営を研究し、「人」の人的資本の育成を行いながら、玉昌会グループを永続的に成長させていく方法を確認していくために開設しました。

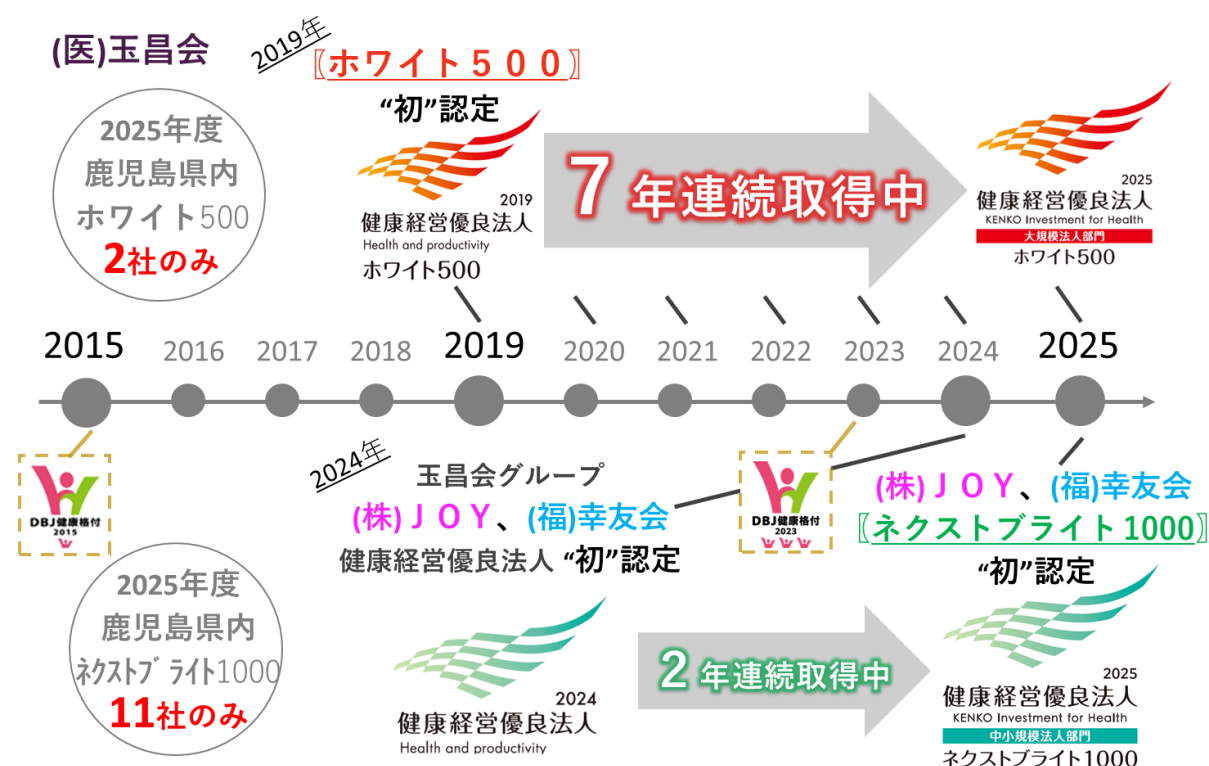
具体的には、健康経営の指標であるプレゼンティズム・アブセンティズム・エンゲージメントを活用しながら、働きやすい職場作りのために、社会のあらゆる制度や取り組みなどについて研究し、法人へ提案、実施をおこなっていくために今回開設されました。

現在の取り組みは、外部評価である経産省や日経新聞社がおこなっている「健康経営度調査」や「サステナブル総合調査」、FFGグループが行っている「SSI調査」に取り組んでいます。

今後は国策である「2040年を見据えた新たな地域医療構想への取り組み」や「生活支援共創プラットフォーム取り組み」などについても玉昌会としてどのように取り組んでいくか企画・提案などを行い、玉昌会グループの発展のために活動を行っていきます。

健康経営優良法人認定状況

2025年3月に7回連続となる大規模法人部門における健康経営優良法人である「ホワイト500」の取得をいたしました。さらにグループ法人である、株式会社JOYと社会福祉法人幸友会も中小規模法人部門における健康経営優良法人である「ネクストブライト1000」の取得をいたしております。グループ一丸となり、健康経営を推進しております。



健康経営 共同研究

当法人と健康経営研究グループである、「九州大学」「埼玉県立大学」「帝京大学大学院」が、健康経営について共同研究を行っております。個人属性データと健康リスクデータ（生物学的リスク・生活習慣リスク・心理的リスクの計13項目）を情報連結させ、プレゼンティズム・アブセンティズム・データ相関関係検証などにより健康課題の可視化を行うことができます。可視化された課題について、健康社会経営研究所と健康増進委員会が協力し解決に向けた取り組みをグループ内で行っております。



SSI

Sustainable Scale Index (SSI) は福岡フィナンシャルグループが、九州大学と共同開発したSDGsとESG評価スケールで、取引先の地域社会・企業のSDGsに対する取り組みを評価し定量的な見える化ができる評価方法です。今回、玉昌会はFFG内でSSI評価を受けた1000社の中から、SDGsスコアのカテゴリーで「1位」を取ることができました。

特にBCP/BCM計画の策定、環境マネジメントシステムの1つであるエコアクション21の取り組みや、新人オリエンテーション研修時に環境領域での取り組み説明などが評価されました。

スマートワーク経営

スマートワーク経営とは、組織の人材を最大限活用し、多様で柔軟な働き方の実現等で生産性のパフォーマンスの最大化を目指す経営戦略で、健康経営を数値で評価する取り組みで、日経スマートワーク経営調査では、多様で柔軟な働き方の実現「人材活用力」、新規事業などを生み出す体制「人材投資力」、先端的テクノロジー活用「テクノロジー活用力」の3要素で数値評価し、星5段階で評価されます。

今回、玉昌会は特に「人材活用力」を高く評価され、3年連続で星3つに認定していただきました。

環境基本理念

「いつまでも健やかに・・・——私たちの願いです。」の法人理念を柱に地域社会に医療・介護・福祉サービスを提供している私たちは、今後も地域の皆さまと共に、より良い社会を築くために、企業活動においても地球環境を経営上の優先課題として環境経営に取り組みます。

環境経営及びSDGsへの取組宣言

医療法人玉昌会は、持続可能な社会をつくるために、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けてCO₂削減・省エネルギー・省資源廃棄物の削減に取り組み、継続的に改善してまいります。地球環境に配慮した環境経営を行う法人として「SDGs」への取組みを宣言します。

医療・介護・福祉分野だからできるSDGs

SDGs No.3「すべての人に健康と福祉を」



私たち法人の最も貢献できる目標です。健康・医療・福祉・生活の総合ビジョンを描き、すべての人々の健康を提供します。複数分野にまたがる複合化・複雑化した課題のために、誰一人取り残さないセーフティネット「重層的支援体制整備事業」等にも積極的に取り組んでまいります。環境、健康、ESG、SDGsを法人基本行動と考えております。

SDGs No.13「気候変動に具体的な対策を」



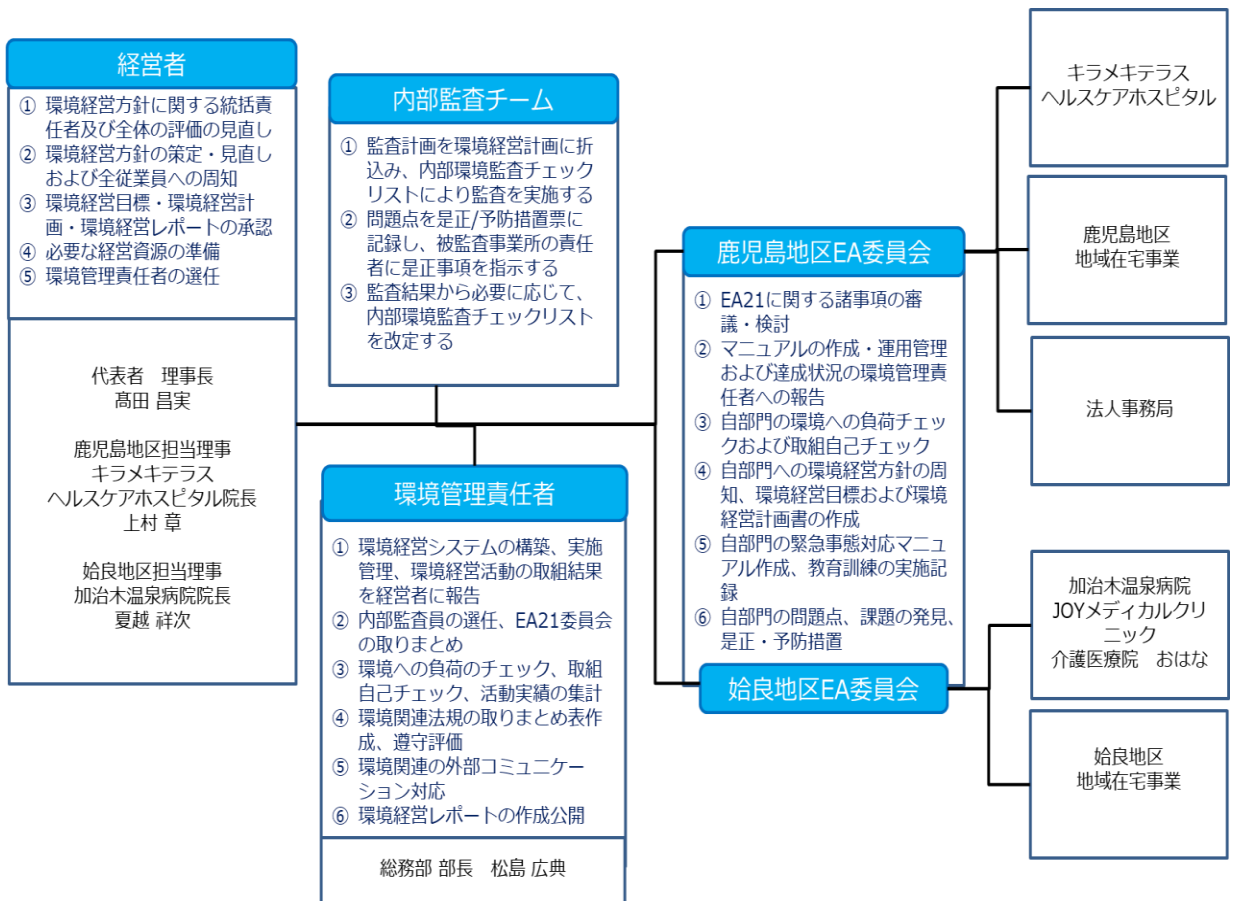
医療・介護・福祉事業を運営するにあたり、電気・ガス・燃料等の利用で、温室効果ガスが排出されます。感染予防では、使い捨ての医療材料も多く、患者・職員を守るために必須です。これらを可能な限り減らす事でCO₂など温室効果ガス減少につながります。

カーボンニュートラル実現に向けてできることから



CO₂排出量や水資源の削減目標を明確に立て、実践・継続することが重要です。エコ製品、脱炭素型製品の輸入、食品ロス、サステナブルなファッション、設備の予防保全による機器の耐用年数延伸は、カーボンニュートラルに繋がります。キラメキテラスは、環境経営のノウハウを生かし、集大成として意匠を含め、脱炭素社会に向けた取り組み(GX：グリーントランスフォーメーション)と防災害を意識した病院です。始良市では「新病院街づくり構想」を計画しており、ZEB(ゼロエネルギービルディング)の活用を予定しております。

環境経営システム実施体制・役割・権限



病院における低炭素社会実行計画(2030年度削減目標)に向けて

加治木温泉病院・キラメキテラスHCH合算によるCO₂排出量原単位(Kg-CO₂/㎡)について2024年度は、2013年度（基準年度）比（－6.6%）また、法人全体では（－28%）でした。2030年度までの削減目標（46%削減 原単位(69.7Kg-CO₂/㎡)）を達成するため可能な限り環境活動に取り組みます。

法人全体の二酸化炭素排出量「原単位 (Kg-CO ₂ /㎡)」 基準年度からの推移								
事業所数		加治木温泉病院 キラメキテラスヘルスケアホスピタル	法人全体 病院×2、福祉事業所×4				(参考)	
建物の延べ面積		2病院合算 21,371㎡	建物全体の延べ面積合算 27,611㎡				合算	18,035㎡
築年数		3年～46年	3年～46年					
二酸化炭素 排出量 Kg/CO ₂	スコープ1	※① 2013年度を基準 2030年度までに 46%削減 原単位 (69.7 kg-CO ₂ /㎡) を目指す	2024年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 実績	2013年度 全事業所 対象
	スコープ2		226,337	680,879	676,166	408,115	314,745	413,702
	計		1,847,133	1,762,557	1,576,925	1,739,520	1,740,540	1,388,216
	原単位 (Kg-CO ₂ /㎡)		2,073,470	2,443,436	2,253,091	2,147,635	2,055,285	1,801,918
	2013年全国病院の原単位(103.9 Kg-CO ₂ /㎡) を100としての当法人の目標達成推移		97.0	88.5	81.6	77.8	74.4	99.9
			<93>	<85>	<79>	<75>	<72>	<96>

環境経営活動計画

環境経営活動・行動計画と実施内容

環境経営方針	取組事項	実施内容	評価
法規等の順守	化学物質管理関連法規の順守	管理表を活用した保管・使用時の適正な管理	◎
	廃棄物関連法規の順守	特定管理廃棄物委託業者のマニフェスト確認	◎
環境負荷の削減と環境改善			
①省エネ、二酸化炭素の削減	電気使用量によるCO ₂ 削減	空調フィルターの計画的清掃	◎
		空調温度管理の徹底	○
		施設担当院内巡回時の確認徹底	○
	燃料使用量によるCO ₂ の削減	段階的なエコカー導入の検討	△
		ワゴン車を代替する軽自動車の有効活用	○
		エコドライブの徹底	○
	冷温水供給によるCO ₂ の削減 (「おたけ」等を除く)	空調温度管理の徹底	◎
		施設担当院内巡回時の確認徹底	◎
②資源の有効活用、3R推進	設備のリユース	旧病院の撤去備品の活用(空調機器、什器備品)	◎
③廃棄物の削減及び適正管理	電力ル更新によるペーパーレス化	申込書・同意書等の電子的保管	◎
④水使用量の削減	節水	機器の点検・修繕を徹底する	○
		浴槽水のオーバーフローを減らす	○
⑤化学物質使用量の削減と安全管理	感染症対策と適正管理の徹底	毎月の使用料把握による異常値発生時の対応	○
		保管体制強化・日報管理による管理の徹底	◎
⑥医療・福祉サービスの効率的提供	病院・在宅施設の稼働率の向上	地域連携・病院連携の強化	○
⑦地域ボランティア活動の継続	定期的なボランティア活動の企画	地域に密着したボランティア活動の継続	◎
教育・研修の継続	環境経営の推進と周知	エコアクション委員会活動による取組推進	◎
		新入職研修・役職者フォローアップ研修	◎

地域のボランティア清掃

鹿児島地区

キラメキテラスヘルスケアホスピタル近隣の二中通り清掃活動
そうしんビル周辺ボランティア清掃

始良地区

加治木温泉病院近隣の春日神社の清掃活動

法人全体

水辺サポート事業参加



環境経営目標・行動計画の実績及び中期目標

2024年度環境経営目標の実績及び2025年度以降目標

2025年度以降の目標は、2024年度に対比し▲0.5%で設定しています。

1環 境 経 営 目 標 と 実 績 値									
目標	年度	2023年度 (基準年)	2024年度実績			2025年度 目標	2026年度 目標	2027年度 目標	
		基準年結果	実績	目標値	基準年比 %	評価	(2024年度比) ▲0.5%	(2024年度比) ▲1.0%	(2024年度比) ▲1.5%
「全体の二酸化炭素排出量削減」	(単位kg-CO ₂)	2,505,024	2,429,779	2,492,498	-3%	○	2,417,626	2,405,477	2,393,328
・電気使用量による二酸化炭素排出量削減		1,739,520	1,740,540	1,730,823	+0.05%	×	1,731,837	1,723,135	1,714,431
・燃料及び他からの供給熱源使用量による二酸化炭素排出量削減		765,504	689,239	761,675	-10%	○	685,789	682,343	678,896
「水資源の節水」(水の使用量削減)	(単位m ³)	114,488	98,429	113,916	-14%	○	97,936	97,444	96,952
「廃棄物排出量削減」	(単位t)	574.2	533.91	571	-7.1%	○	531.24	528.57	525.90
・産業廃棄物削減		305.9	293.2	304.5	-4.2%	○	291.72	291.26	288.79
・一般廃棄物削減		268.3	240.7	267	-10.2%	○	239.51	238.31	237.10
「化学物質の適正管理」	(単位Kg)	2150.2	1769.7	保管管理は点検表等適正に管理しています 参考(基準年比-17.7%)			適正管理	適正管理	適正管理
「地域貢献」(地域清掃ボランティア活動等)	(単位回)	16	14	14		○	14回以上	14回以上	14回以上

いま世界中で地球温暖化を防ぐために様々な取組みが行われています。玉昌会グループでは環境経営の長期ビジョンとして、2050年の達成目標(カーボンニュートラル)に向け、EA21の継続・SDGs・GX(グリーントランスフォーメーション)への取り組みを行います。地球温暖化対策は待ったなしの状況ですが、省エネ対策のノウハウが10年以上あり、更にブラッシュアップし、実行する事で少しでも地球温暖化対策に協力できると考えています。

外部評価

環境省策定のガイドラインに基づく環境経営の認証として、「エコアクション21」があり、当法人は、環境への取り組みとして「環境経営レポート」を提出することにより、実績が評価され、2013年より10年間の認証を受け続けています。また、2016年から2022年まで「レポート大賞部門賞5回、環境経営レポート大賞1回を受賞しています。他にもDBJ(日本政策投資銀行)において「環境格付」を取得し、日本初の「ビジョナリーホスピタル最高賞」にも輝きました。



一般医療機関におけるBCPの必要性

BCPの策定が義務付けられているのは、災害拠点病院のみになりますが、近年頻発する自然災害や感染症によるパンデミックに対応するには、一般の医療機関も重要な役割を担っております。災害時こそ地域医療を継続するためにも、BCPの策定は必要であると言えます。

また、BCPはSDGsの概念のもとにあり、どちらも関連した経営課題として必要な取組みです。並行して進めることにより、企業と地域社会の持続可能性を高めることも可能になります。

当法人における役割

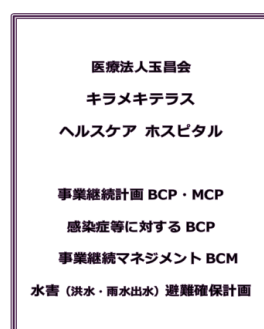
災害発生直後から、地域から求められる役割として、災害拠点病院では、重症患者の受入れ等の救急医療等を行います。回復期・慢性期医療・在宅サービスを担う当法人では、日常から透析やリハビリ治療、介護・福祉サービスが必要な方々を、継続的に提供支援することです。

玉昌会グループにおけるBCPのあゆみ

- 2012年 事業継続計画「BCP」初版策定
- 2016年 NPO法人 災害福祉広域支援ネットワーク「サダバード」鹿児島支部受託
熊本地震（サダバード司令塔として熊本被災地への支援）
- 2017年 BCPに事業継続マネジメント「BCM」を追加
災害拠点病院の指定要件にBCP策定が義務化
- 2018年 DBJのBCM格付け取得、ビジョナリーホスピタルの評価
- 2020年 新型コロナウイルス感染症流行
感染症に対するBCPを追加
- 2023年 診療継続計画「MCP」を追加
水害避難確保計画を追加
法人内の全福祉事業所BCPを策定
当法人グループ2事業所をBCP互助事業所として追加
- 2024年 サイバーセキュリティに関するBCPを追加

策定項目

- ・災害に対してのBCP
- ・感染症に対するBCP
- ・診療継続計画MCP
- ・水害に対する避難計画
- ・災害訓練計画



大規模災害模擬訓練（2/14実施）

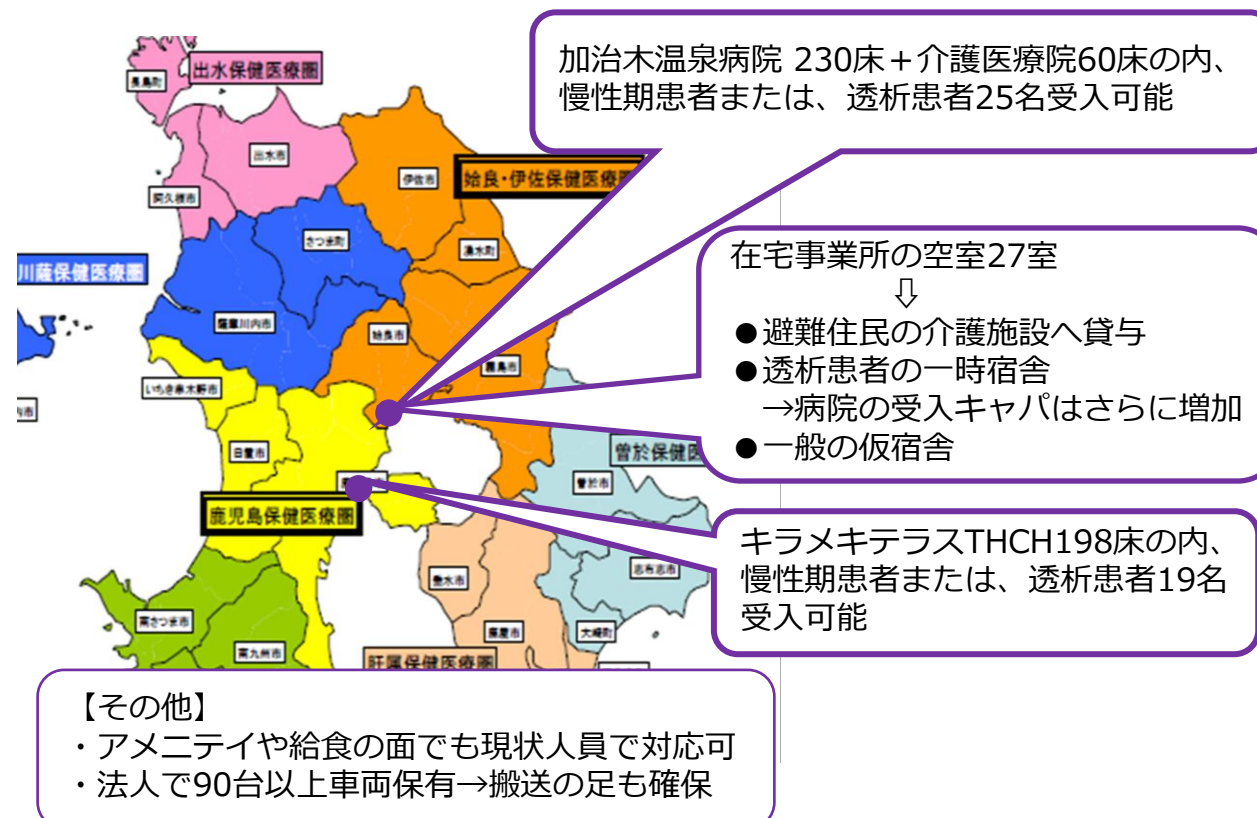
2025年2月に玉昌会グループの全事業所において大規模災害を想定した模擬訓練を行いました。このように定期的な訓練を行い、反省会を通して課題を抽出して適宜BCPを更新し続けています。



台湾有事への備え

台湾有事が起こると、沖縄先島諸島より約12万人が6日程度で九州全域へ避難し、鹿児島県には1日あたり約9,900人が空路で鹿児島空港へ、持病がある人などは約1,500人が船舶で鹿児島港への避難が想定されます。

当法人としては、避難された方の中でも慢性疾患患者、および人工透析患者への支援協力が可能と考えています。各事業所や保有する不動産を活用し、緊急時においても医療の担い手として受入体制を早急に構築できる計画を策定しています。



これら台湾有事に備えたBCP/BCMは、南海トラフなど他の災害・有事が起きた際にも応用が可能となっています。

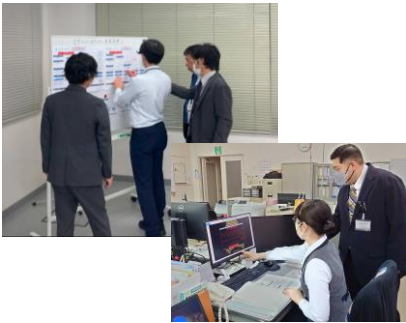
サイバーセキュリティ対策

医療機関におけるサイバーセキュリティの必要性

医療機関は多数の患者情報を保有しております。個人情報を守るためにもサイバーセキュリティは重要になってきます。また、ランサムウェアなどのサイバー攻撃によって電子カルテなどの基幹システムが停止すれば、診療自体を続ける事ができなくなります。データ改ざんなどにより深刻な医療過誤を引き起こす可能性もあるため、地域医療を継続するためには、サイバーセキュリティ対策を講じる必要があります。

サイバーセキュリティに関するBCP訓練（3/13実施）

初めの取り組みとして、サイバーセキュリティを想定したBCP訓練を行いました。電子カルテシステムへの不正アクセス、サービスの停止による対応の方法について、机上訓練を行っております。これからもサイバーセキュリティ対策に取り組んでまいります。



サイバーセキュリティ確保事業の調査結果

厚生労働省による、実効性の高いセキュリティ対策として、外部ネットワーク接続の俯瞰的把握、安全性の検証・調査を行うものです。

オフラインバックアップ整備支援方針報告書（7月実施）

キラメキテラス：「既にオフラインバックアップ導入済み」
加治木温泉病院：「既にオフラインバックアップ導入済み」
➡「クラウドサービスを用いての2次バックアップのため、今回の事業において追加で対応頂く必要はありません。」と回答いただきました。

外部ネットワーク接続点調査報告書（12月実施）

ネットワーク機器の脆弱性の検証を行いました。

病院	機器	緊急	重要	警告	注意
キラメキテラス	ルータ	0件	5件	8件	0件
	UTM-FW	0件	7件	4件	5件
	外部NW	0件	0件	0件	0件
加治木温泉病院	ルータ	0件	4件	7件	1件
	UTM-FW	0件	0件	0件	3件
	外部NW	0件	0件	0件	0件

調査結果を踏まえ、サイバーセキュリティの向上をしております。

合同防災イベント（11/23実施）

包括連携協定を締結した荒田校区コミュニティ協議会とヒューマンライフ協議会（公益社団法人昭和会、医療法人玉昌会、南国ホテルズ株式会社）は、地域住民の災害への備え、防災意識の向上を図るため、初の合同防災訓練を行いました。当日はキラメキテラス街区合同防災訓練も行われ、荒田校区の方々もトリアージ訓練に参加していただきました。

防災訓練の他に、8・6水害をはじめとした各種パネルや防災用品の紹介、鹿児島市危機管理課による出前トークなど、多彩な防災展示・体験コーナーが設置されました。さらに、災害派遣医療チームの医師による防災講座やドクターカーの見学・体験コーナーもあり、大人から子供まで多くの方々が興味を持って参加されました。

地域の皆様がこの訓練に参加し、防災に関する知識を深め、災害時の備えについて意識を高めていただけたことに、大変感謝しております。



鹿児島市危機管理課による
防災展示・体験コーナー



トリアージ訓練



ドクターカー見学・体験



エネルギーセンター見学



いまきいれ総合病院の
災害派遣医療チーム
(DMAT)による防災講座



南国パーキング（津波避難ビル）階段で屋上へ

価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

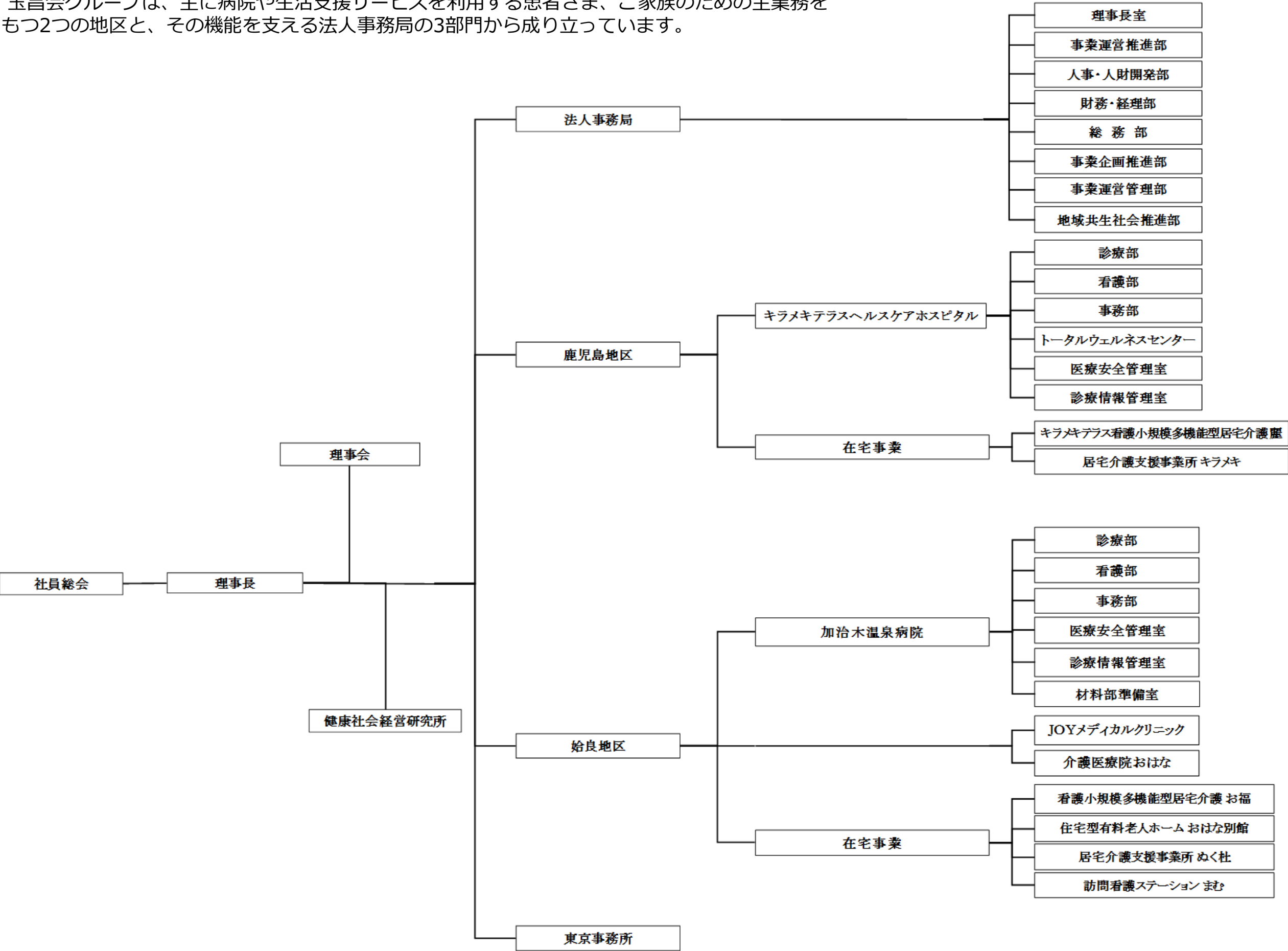
関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

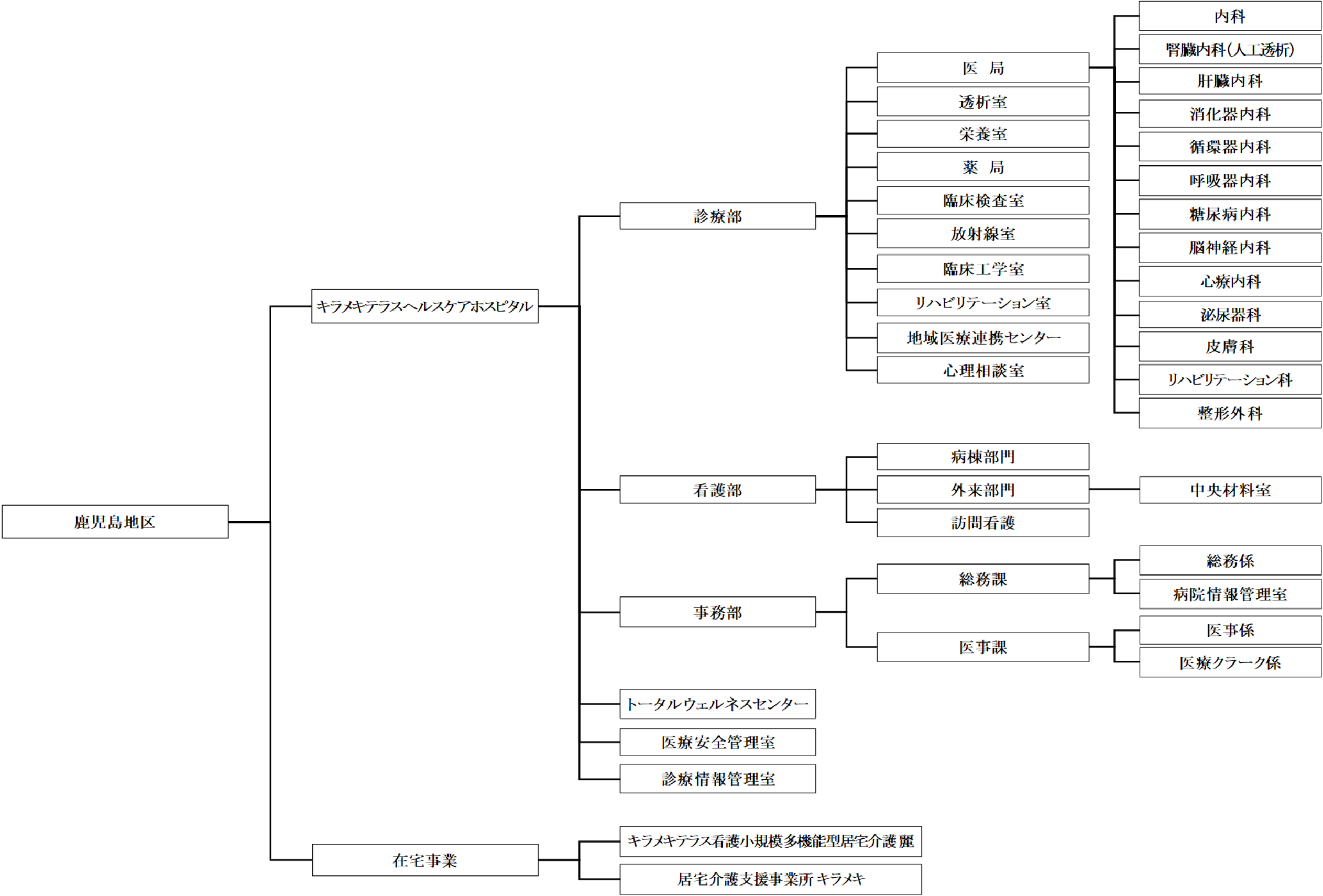
全体組織図 (2025年3月現在)

玉昌会グループは、主に病院や生活支援サービスを利用する患者さま、ご家族のための主業務をもつ2つの地区と、その機能を支える法人事務局の3部門から成り立っています。



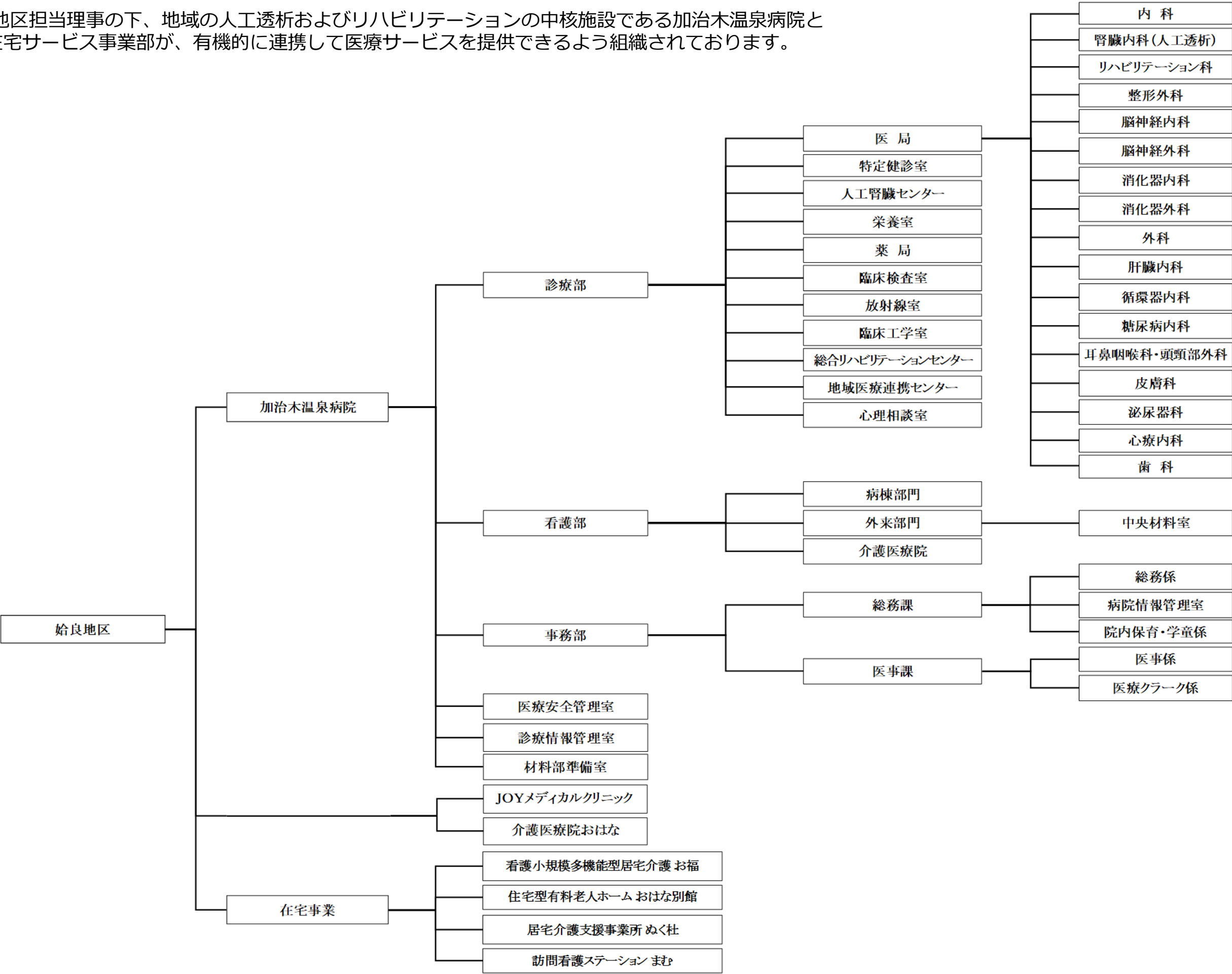
鹿児島地区組織図(2025年3月現在)

地区担当理事の下、2021年2月に新築移転したキラメキテラスヘルスケアホスピタルの病院各部、および在宅サービス事業部が有機的に連携し医療サービスを提供できるよう組織されております。



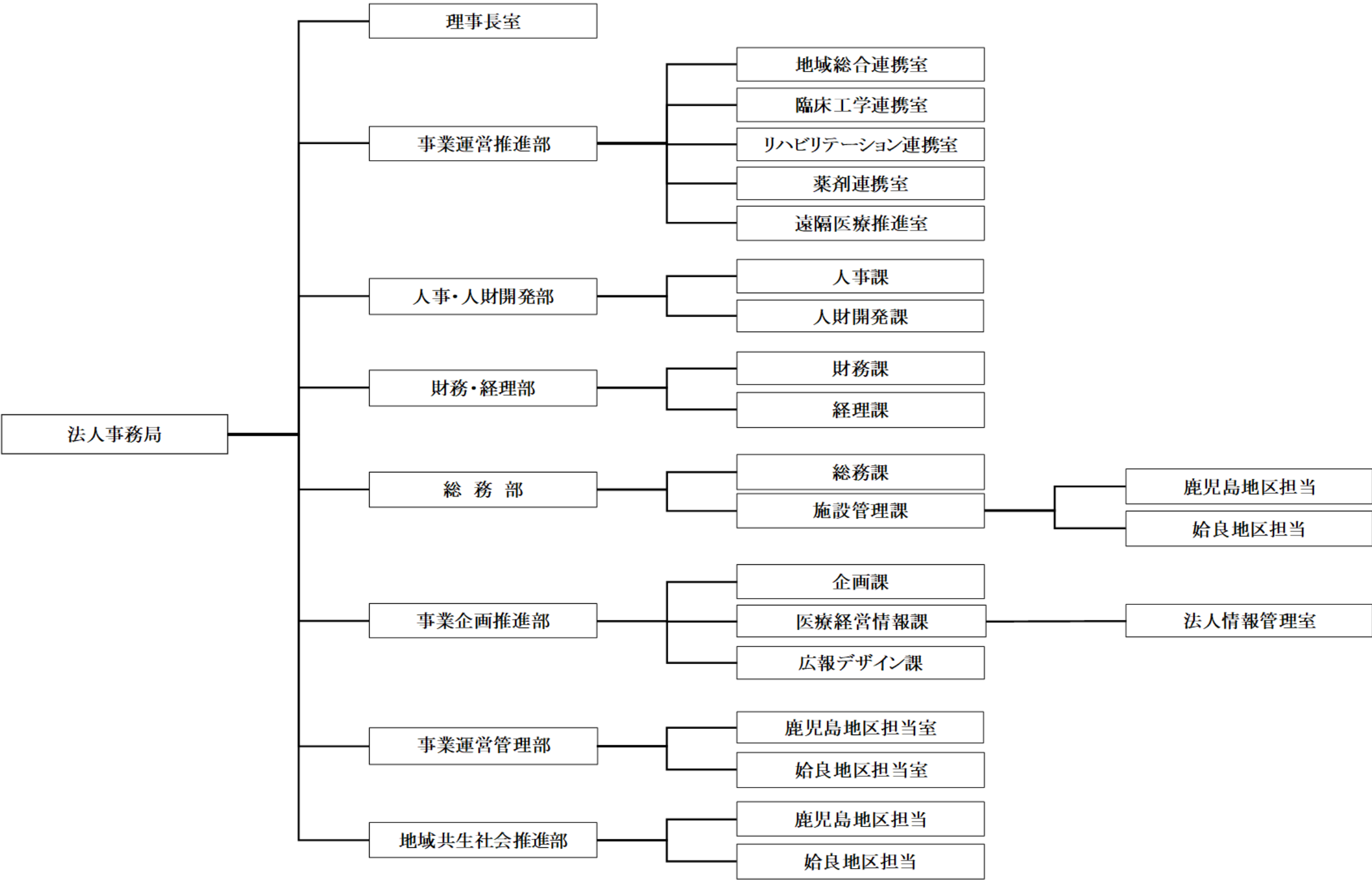
始良地区組織図（2025年3月現在）

地区担当理事の下、地域の人工透析およびリハビリテーションの中核施設である加治木温泉病院と在宅サービス事業部が、有機的に連携して医療サービスを提供できるよう組織されております。



法人事務局組織図（2025年3月現在）

鹿児島地区と始良地区の現場を支える部署として、8部門に分かれて活動しております。



価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

貸借対照表

(単位：百万円)

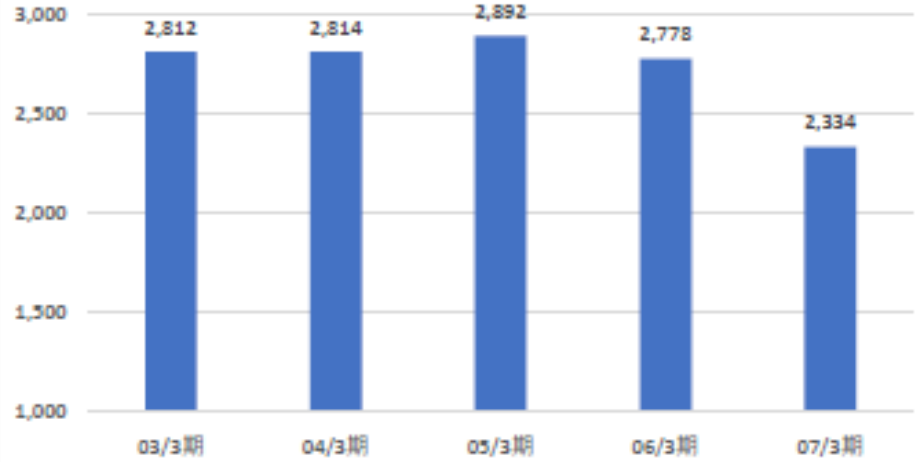
	03/3期	04/3期	05/3期	06/3期	07/3期
現金預金	1,882	1,901	1,963	2,330	2,009
医業未収入金	1,102	1,111	1,207	1,168	1,160
棚卸資産	34	39	34	38	35
その他	71	73	140	89	73
流動資産	3,089	3,124	3,344	3,625	3,277
建物・構築物	4,189	3,955	3,839	3,652	3,450
土地	2,560	1,764	1,989	1,989	2,034
医療機器他	93	82	84	71	86
奨学金貸付金他	367	364	362	361	348
保険積立・保証金他	531	523	464	422	115
固定資産	7,740	6,688	6,738	6,495	6,033
総資産	10,828	9,812	10,082	10,112	9,310
買掛金	296	205	216	217	214
短期借入金	626	298	455	648	611
流動負債	1,777	1,310	1,517	1,744	1,585
長期借入金	5,584	5,025	4,977	4,919	4,675
退職給与引当金他	656	663	697	681	717
固定負債	6,240	5,688	5,674	5,600	5,392
資本金	0	0	0	0	
剰余金	2,812	2,814	2,894	2,777	2,334
純資産	2,812	2,814	2,892	2,778	2,334

損益計算書

(単位：百万円)

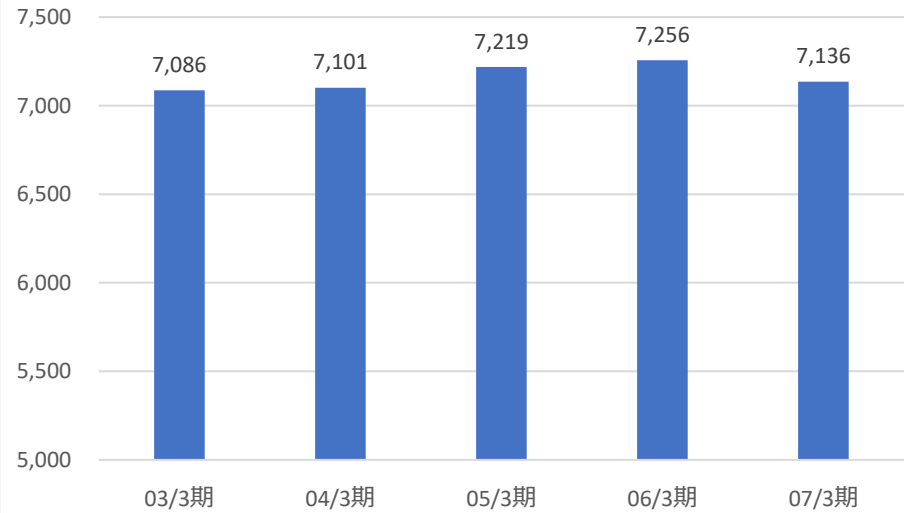
	03/3期	04/3期	05/3期	06/3期	07/3期
医業収入	7,086	7,101	7,219	7,256	7,136
$\rightarrow$ 対外売上HCHP	2,223	2,594	2,757	2,760	2,872
加治木温泉	4,034	3,805	3,794	3,604	3,605
おはな・JOY×	-	-	83	334	338
在宅事業	735	701	585	558	321
医業費用	6,732	7,199	7,376	7,407	7,319
人件費	4,170	4,583	4,647	4,677	4,643
材料費	1,219	925	975	986	989
委託費	221	359	357	380	381
減価償却費	144	267	266	254	249
その他	978	1,065	1,131	1,110	1,057
医業利益	353	▲ 98	▲ 157	▲ 151	▲ 183
医業外収益	111	127	345	84	105
医業外費用	439	198	65	51	52
支払利息	(48)	52	50	50	51
経常利益	25	(169)	123	(118)	(130)
特別収支	43	173	▲ 1	7	▲ 43
税引前当期利益	68	4	122	▲ 111	▲ 173
税金	218	▲ 1	▲ 43	▲ 7	▲ 271
当期利益	286	3	79	▲ 117	▲ 443
償却前利益	430	270	345	137	▲ 194

純資産額



法人税等調整において、繰延税金資産取崩が2億7,000万円、その他損金処理6,500万円を実施しておりますが、特別収支の内3億1,400万円についてはキャッシュアウトはございません。

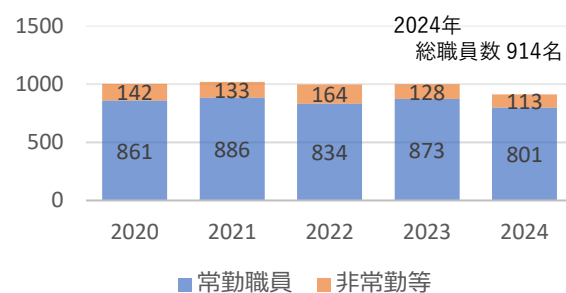
医業収入



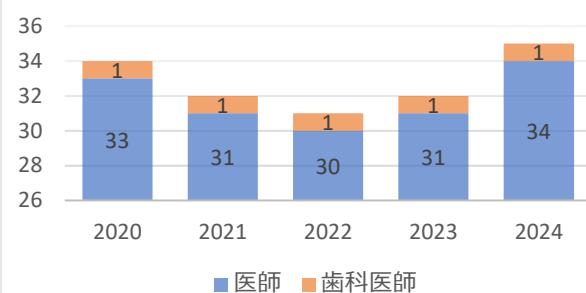
売上高について、在宅事業の一部撤退により前年度より減収していますが、在宅事業を除いた売上高は1億2400万円増収となっています。

職員数(2025年3月末時点)

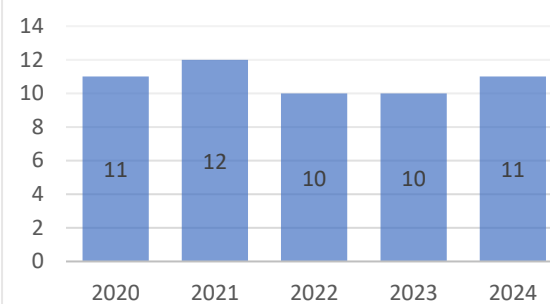
総職員数



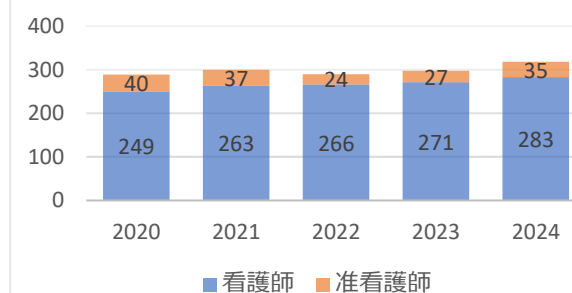
医師・歯科医師



薬剤師

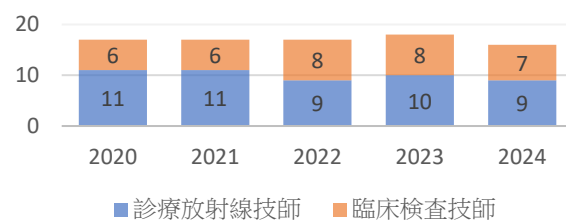


看護師・准看護師

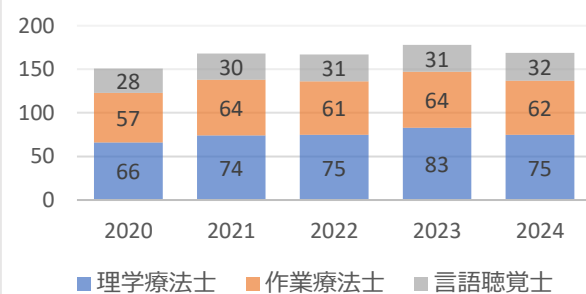


診療放射線技師・臨床検査

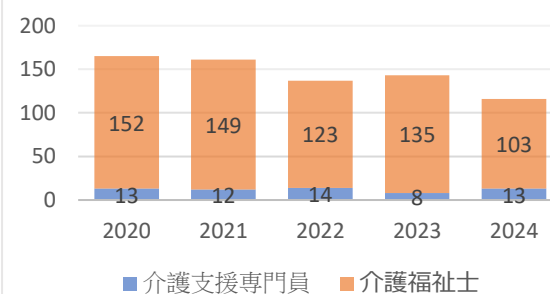
技師



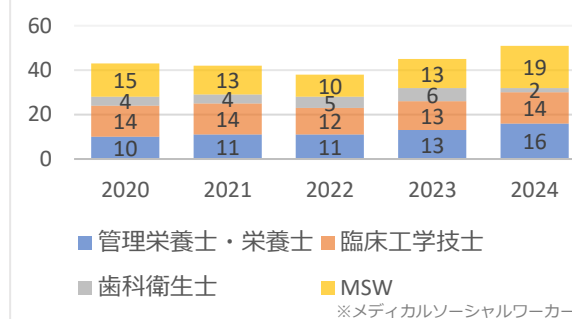
リハビリテーション専門職



介護専門職

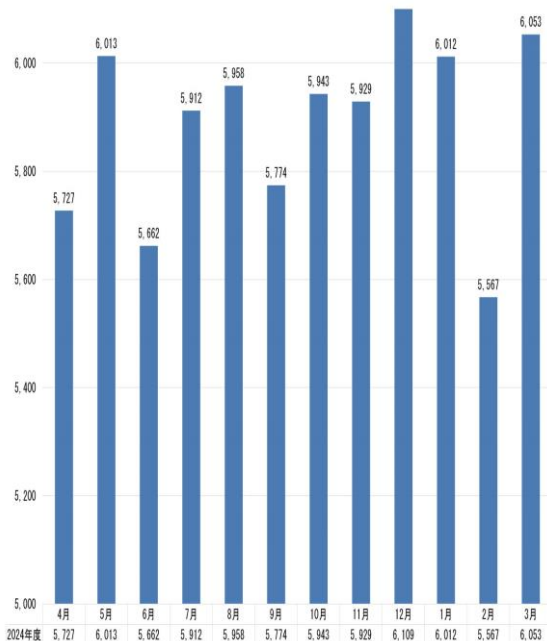


その他専門職



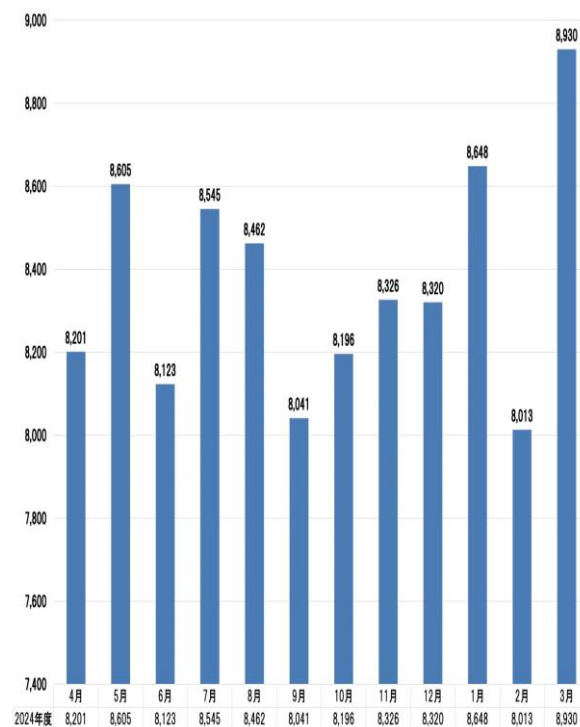
2024年度 月別 入院患者数・巡回健診件数

キラメキテラス ヘルスケアホスピタル 月別入院患者数(人)



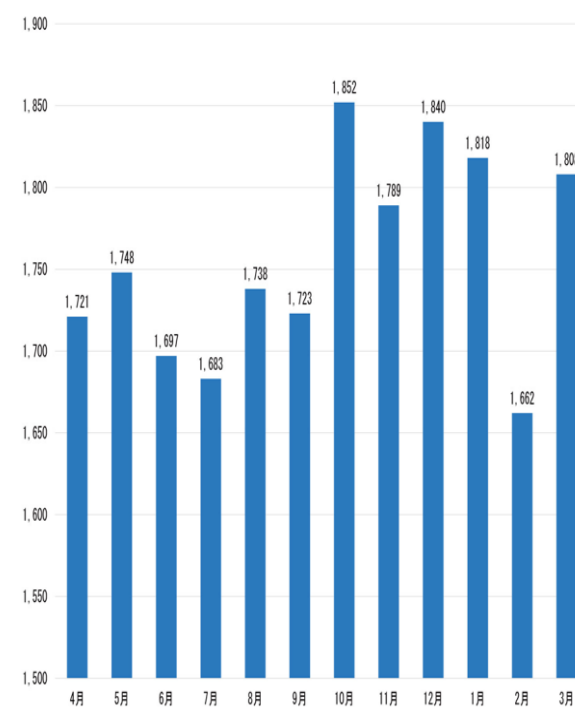
平均 5888.3人/月

加治木温泉病院 月別入院患者数(人)



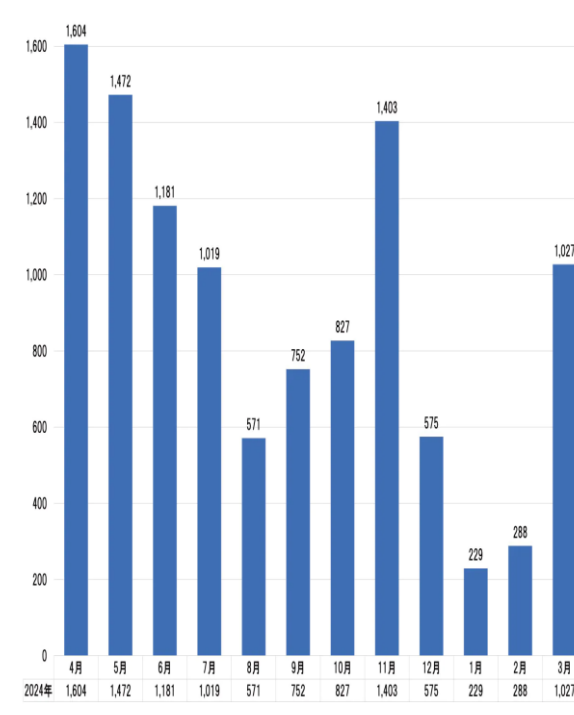
平均 8367.5人/月

介護医療院おはな 入所者数(人)



平均 1756.6人/月

トータルウェルネスセンター 月別巡回健診件数(件)



平均 912.3件/月

健康経営優良法人
「ホワイト500」
(6年連続認定)



日本医療機能評価機構
(両病院認定)



日本医療機能評価機構
(加治木温泉病院認定)



日経サステナブル総合調査
スマートワーク経営編
(3年連続3つ星評価)



日本政策投資銀行
「健康格付」
(最高ランク認定)



日本政策投資銀行
「BCM格付」



日本政策投資銀行
「環境格付」



日本政策投資銀行
「ビジョナリーホスピタル」



エコアクション21



かごしまSDGs推進
パートナー
(2021年～)



スポーツエールカンパニー
2025
(グループ3社認定)



FFG「SSI」
SDGs入798.73(1位/936位)
ESG入784.20 (44位/936位)





玉昌会グループ 入社式

新しく玉昌会グループの仲間になる新入職者35名の入社式を開催しました。



ヒューマンライ フライン協議会 の発足

公益社団法人昭和会・南国ホテルズ・医療法人玉昌会は、地域の課題解決や連携を強化し住みよいまちづくりの実現に向け協議会を発足しました。



両協議会の 包括連携協定締結式

地域の多様な課題の解決に向けて協力するとし、鹿児島市の荒田校区コミュニティ協議会と、ヒューマンライフライン協議会～ミライテラス～が「包括連携協定」を締結しました。



病院機能評価 認定更新

「ミライテラスヘルスケア」外は、6月7日付で、公益財団法人日本医療機能評価機構より「機能種別版評価項目3rdG:Ver.3.0（主たる機能：慢性期病院、副機能：リハビリテーション病院）」を認定されました。



鹿児島県初の 病院機能評価 認定

加治木温泉病院が鹿児島県で初めて、公益財団法人日本医療機能評価機構から「高度・専門機能 リハビリテーション（回復期）」の認定を受けました。



健康経営優良法人 グループ3社認定

医療法人玉昌会は7年連続となる健康経営優良法人ホワイト500を取得。グループ会社であるJOYと幸友会は、中小規模法人部門にて健康経営優良法人ネクストブライト1000を認定取得しました。



式典に瑤子女王殿下の ご臨席を賜りました

NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会の名誉総裁であられる三笠宮家の瑤子女王殿下が、「ミライテラスヘルスケア」外にて行われた式典（ヒアリングフレイル予防認定施設 認定式、玉昌会グループ及びNPO法人日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会における包括連携協定 締結式）にご臨席を賜りました。



地域公開講座 「未来社会をあなた とともに」開催

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学・教授 下堂 蘭 恵先生を講師にお招きし、「脳卒中の予防とリハビリテーションー健やかな老後をむかえるためにー」をテーマにご講義いただきました。



鹿児島地区/始良 地区地域連携Net Works情報交換会

鹿児島地区・始良地区とも、同月に地域連携NetWorks情報交換会を開催しました。コロナ禍が明けて以降、両地区とも多くの連携機関との交流・情報交換が活発になっています。2024年度は両地区とも2回開催しています。

学会発表ほか

学会発表抜粋

- ・第124回日本外科学会
- ・第79回日本消化器外科学会
- ・第39回鹿児島高次脳機能研究会
- ・第65回全日本病院学会
- ・第69回日本透析医学会
- ・第38回鹿児島県理学療法士学会
- ・第61回日本リハビリテーション医学研究学会
- ・第58回日本作業療学会
- ・第38回日本慢性期医療学会
- ・日本医療福祉経営マーケティング研究学会

論文掲載抜粋

- ・医療福祉経営マーケティング研究会
- ・日本病院協会雑誌
- ・鹿児島高次脳機能研究会



	論文掲載	講演	座長 司会
2024年度	5	11	6

価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49



株式会社 JOY

MakeYourJOY

「あなたに会えてよかった」

と喜んで頂けることが私たちの喜びです。

私たちは、そんな出会いの場とサービスを提供することを

もっとも大切な使命とこころえています。



ABOUT US

「Make your JOY」という理念のもとWell-Being(ウェルビーイング)な生活をサポートするため各事業を通してwellness(ウェルネス)な日々をお届けします。

Wellnessでヒト・モノ・コトを繋ぐ。

事業案内

Wellness事業部



「インドア&アウトドアサービス」を融合しジム・スタジオ・天然温泉を活用した会員制フィットネスクラブの運営、企業や自治体に向けた健康講座・フレイル予防対策など、さらには健康経営への支援等、未病・予防の状態から「健康寿命の延伸」へ向けて貢献します。

カルチャー事業部



「街の小さなお教室」をコンセプトとして、Prischool COCOはカルチャースクールサービスを提供、少人数制を motto に、経験豊かな講師陣が丁寧にお伝えしています。そのほか、多世代交流を図る交流拠点として、レンタルスタジオとしてもご利用いただけます。

販売事業部



医療機関・介護施設にて売店事業を運営。日用品・消耗品・飲食品等の他、プライベートブランド甘酒、プロテイン・ヴィーガン食品、トレーニング用品などウェルネスをコンセプトにした商品も多数販売しています。

COCO事業部

医療施設・介護施設にて快適な暮らしと心地よい環境を提供するため
 ギャラリースペースの運営、清掃業務等を受託しています。施設をご利用されるすべての皆さまが快適にお過ごしいただける環境づくりに努めています。

2024年度数値実績

WellBe Club
年間会員総数(休会者含む)

5,767名

WellBe Club
1日平均来館者数(会員のみのみ)

236名

WellBe Club
ビジター利用者総数(こども含む)

7,161名

加治木温泉病院
売店来店者総数

18,741名

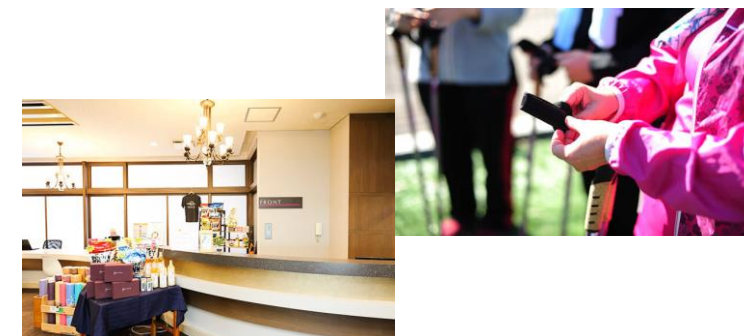
キラメキテラスヘルスケア
売店来店者総数

16,864名

プリスクールココ
登録生徒数

143名

新型コロナウイルスの影響後、徐々に利用者数は回復傾向にあります。今後もお客様のニーズを読み取り、発見と改善を重ね、活気ある事業所運営に努めて参ります。



2024年度主なイベント

- 4月 院内ギャラリーにて新入職者への応援メッセージを掲載
- 6月 GWD(グローバルウェルネスデイ)
玉昌会グループ合同イベント開催
JOY開発「読書・マインドフルネス研修」を
管理者研修（副主任）にて提供
- 7月 JOY開発「読書・マインドフルネス研修」を
新人フォローアップにて提供
JOY開発「読書・マインドフルネス研修」を
管理者研修（副主任）にて提供
- 8月 かずみ保育園合同企画！お絵描き展示会開催
- 9月 世界140カ国同時開催！
ワールドウェルネスウィークエンドに参画
- 10月 健康フェスタ 2024 WellBeClub開催
運動、食事、休養の親子イベント
- 11月 WellBeClub 7周年アニバーサリーイベント開催！
みんなの水辺サポート参加 別府川防波堤清掃
JOY開発「読書・マインドフルネス研修」を
管理者研修（副主任）にて提供
- 12月 松原なぎさ市 体力測定ブース&ステージ出場
jazz live WellBe Club開催（和田 明・松元 圭使）
- 1月 スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2025」に認定
- 2月 シルバー人材センター主催 シルバーフェア参加
地域の方へ体組成計測定の実施
- 3月 「健康経営優良法人2025ネクストブライト1000」
（中小規模法人部門）認定

来年度目標と取り組み

一人ひとりが活躍する「全員活躍」を基本方針として
各事業部のカスタマーサービスを強化

1.提供するサービス・品質の向上

お客様から寄せられた意見や要望を、各部署と迅速に共有し、商品やサービスの改善に努めます。

2.社員のウェルネスを高めた働きがいの向上

働きやすい職場環境の実現とキャリア充足度向上にむけ、「自分らしく活躍できる」をゴールに努めて参ります。

わたしたちの変わらぬ取り組み

「新たなウェルネス文化の発信」をテーマに、人生100年時代に向けた健康寿命の延伸、子どもの発育支援、地方創生等、現代社会の地域課題を包括し、健康づくりや生きがい創出、ウェルネスタウンの整備、緑やオープンスペース等の空間マネジメントを実施し、身体的・精神的・社会的健康を統合した多世代型共生コミュニティの構築を目指します。





理念

社会福祉法人幸友会 法人理念

『Be HAPPY』

地域に愛され 地域に必要とされ

関わる全ての人々を幸せに導く

法人を目指します

社会福祉法人幸友会 保育理念

乳幼児期の体験は一生の宝物
～子供の限りない可能性を大切に～

事業概要

保育事業

名称：社会福祉法人幸友会 かずみ保育園

開園：1979年4月～

定員：60名（6クラス）

時間：7：00～18：00

延長：18：00～19：00

他：子育てサロン・一時預かり保育

子どもの成長を支える
3つの約束



保育方針

「豊かな人間性をもった、子どもを育成いたします。」

新・保育所保育指針を基に「豊かな人間性の育成」を方針として保育いたします。乳幼児期はこれからの人格形成の基礎を培う、とても大切な時期です。和やかであり、家庭的な雰囲気の中で子どもの発達を見守り、個々の自主性を尊重する保育を目指します。保護者の皆さまと共にお子様を見守り、サポートいたします。子どもたちの健やかな成長と幸せを心から願っております。

特徴

グループでの連携



加治木温泉病院の職員による「田植え教室」や言語聴覚士による「言葉の教室」、JOYインストラクターによる「運動の教室」、在宅施設での合同節分等の様々な連携があります。

食育

園内での芋の苗植えから収穫、夏野菜を育てる体験等を通して「食」の大切さを学んでいます。



様々な体験の機会の提供



多様性理解のため英語講師による英会話体験や体力向上のためスイミングスクールでの水泳体験、地域の消防隊員による空手教室、ヨガ教室など様々な体験の機会を作っております。



感染対策を取りながら今年度より園内で発表会を行ないました。

フリースペース



園児の憩いの場、職員の休憩の場、保護者が一息つく場として事務所横の空きスペースを改装しフリースペースを作りました。この場所では、主に一時預かり保育を行っております。

年間行事

4月	入園式、春の遠足		十五夜会
5月	子どもの節句、前期園児健診		スペシャル保育
6月	運動会、歯科検診、消防立ち合い避難訓練		運動会
7月	七夕会、スペシャル保育		七夕
8月	夏祭り		クリスマス会
9月	十五夜会		遠足
10月	後期園児健診、保育参観懇談会		リズム発表会
11月	秋の遠足		卒園式
12月	リズム発表会、クリスマス会、餅つき		
1月	鏡開き		
2月	節分豆まき、記念写真撮影 保護者懇談会		
3月	雛祭り、お別れ遠足、卒園式 お皿作り		
毎月	・誕生会・避難訓練・英語教室 ・空手教室・ヨガ教室・ ・言葉の教室・運動の教室 ・スイミング		

外部評価

健康経営

2024年度は健康経営優良法人ネクストブライツ1000に選ばれることができました。

また、医療法人玉昌会においては、ホワイト500を7年連続取得しており、株式会社JOY、社会福祉法人幸友会は、2023年度に初めて健康経営優良法人の認定を受けました。玉昌会グループ全体にて健康経営を推進しております。



健康企業宣言

全国健康保険協会 鹿児島支部でのかごしま健康企業宣言を行い、健診受診率100%、特定保健指導の徹底、健康課題の改善による健康づくりを推進していきます。



スポーツエールカンパニー

当法人は、従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを実施している企業として、スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2025」に認定されました。



来年度に向けて

多世代交流での地域活性

- 1.地域で子供を見守り応援できる存在となる
少子化・核家族が当たり前となった現代社会で地域の皆が子供に関心をもち、見守る事を応援できる保育園
- 2.社会から孤立している方々の居場所作り
社会から孤立している方々を把握しその方々を応援できる保育園
- 3.医療的ケア児をより一般的な環境で、こどもらしい成長ができる環境を積極的に作っていく保育園

価値創造 2

基本理念/グループビジョン
グループの歴史
玉昌会グループの事業
健康経営・竹林経営
理事長メッセージ

戦略 9

今後5年間の取り組み

事業所 11

鹿児島地区
キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区
加治木温泉病院
介護医療院おはな
在宅事業部

人財 21

人財/研修
スキルアップ
柔軟な働き方への取り組み
WLB/ダイバーシティ
福利厚生

グループ活動 24

健康経営
健康増進委員会
健康社会経営研究所
環境経営
BCP/BCM
サイバーセキュリティ対策

組織図 32

全体組織図
鹿児島地区組織図
始良地区組織図
法人事務局組織図

財務・非財務情報ほか 37

財務データ
職員数
入院患者数・巡回健診件数
非財務ハイライト
2024年度トピックス 学会発表 他

関連会社 42

株式会社JOY
社会福祉法人幸友会

施設連絡先一覧 49

施設連絡先一覧（2025年3月現在）

医療機関

- キラメキテラス ヘルスケアホスピタル
〒890-0051 鹿児島市高麗町43番30号 TEL 099-250-5600 FAX 099-250-5151
- キラメキテラス ヘルスケアホスピタル トータルウェルネスセンター(巡回健診部門)
〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目16番3号 YU FIRST BLOG.4階
TEL 099-203-0215 FAX 099-203-0216
- 加治木温泉病院
〒899-5241 始良市加治木町木田4714 TEL 0995-62-0001 FAX 0995-62-3778
- JOYメディカルクリニック
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5 TEL 0995-73-3356 FAX 0995-62-0120

介護医療院

- 加治木温泉病院介護医療院
〒899-5241 始良市加治木町木田4714 TEL 0995-62-0001 FAX 0995-62-3778
- 介護医療院おはな
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5 TEL 0995-63-8889 FAX 0995-62-0120

在宅サービス

- 居宅介護支援事業所 キラメキ
〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目16番3号 YU FIRST BLOG 4階
TEL 099-203-0172 FAX 099-203-0173
- 居宅介護支援事業所 めく杜
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5 TEL 0995-62-0106 FAX 0995-62-0120
- 訪問看護ステーション まむ
※2025年9月現在 休止中
- 訪問看護ステーション まむ鹿児島
〒890-0051 鹿児島市高麗町43番30号 TEL 099-250-5600 FAX 099-250-5151
- 訪問介護ヘルパーステーション 甲東
〒892-0832 鹿児島市新町5番19号405 ※2025年9月現在 休止中
- デイサービス 風の街
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号 ※2025年9月現在 休止中

地域密着型サービス

- キラメキテラス看護小規模多機能型居宅介護 麗
〒890-0051 鹿児島市高麗町22番16 TEL 099-230-7122 FAX 099-230-7136
- 看護小規模多機能型居宅介護 星の街
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号 ※2025年9月現在 休止中
- 看護小規模多機能型居宅介護 お福
〒899-5431 始良市西餅田202番地3 TEL 0995-65-1234 FAX 0995-65-1234
- グループホーム 木もれ日
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5 ※2025年9月現在 休止中
- グループホーム 花いちもんめ
〒899-5241 始良市加治木町木田4888番地4 ※2025年9月現在 休止中

住宅型有料老人ホーム

- ほりえ
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号 ※2025年9月現在 休止中
- おはな別館
〒899-5431 始良市西餅田202番地3 TEL 0995-65-2040 FAX 0995-65-2048

社会福祉法人幸友会

- かずみ保育園
〒899-5231 始良市加治木町反土1420番地1 TEL 0995-62-5915 FAX 0995-62-5916

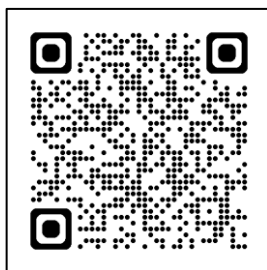
株式会社JOY

- 本社
〒892-0832 鹿児島市新町5-19 TEL 099-227-5535 FAX 099-227-553
- WellBe Club
〒899-5421 始良市東餅田1181 TEL 0995-65-2020

法人事務局

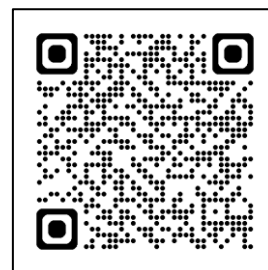
- 代表
〒892-0822 鹿児島市泉町2番3号 そうしん本店ビル 4階
TEL 099-226-8036 FAX 099-226-8874

いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。



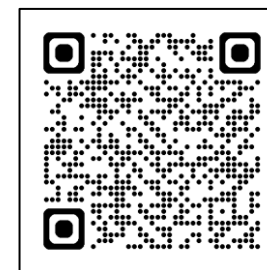
株式会社 JOY

<https://joycompany.co.jp/>



医療法人 玉昌会

<https://www.gyokushoukai.com/>



社会福祉法人 幸友会

<https://www.kazumihoikuen.com/>

医療法人 玉昌会 グループ統合報告書2024

2025年9月版 法人事務局 総務部総務課